

問 12. あなたの生活全体に対する実感について、お気持ちをお聞きします。

総合的に、生活が整っている（仕事など社会活動や、余暇活動など、様々な面のバランスや調和がとれている）と感じている。

（１）全体

『はい』（「はい」＋「どちらかと言えばはい」）が 67.0%を占め、『いいえ』（「どちらかと言えばいいえ」＋「いいえ」）は 24.6%となっている。

（２）年齢別

「15～19 歳」では『はい』が 78.4%（うち「はい」が 39.9%）と、他の年代よりも高くなっている。

（３）性別

男女間で大きな差は見られない。

（４）－１ 地域別

地域間で大きな差は見られないが、「新川地域」では『はい』が 64.7%と他の地域よりも低くなっている。

（４）－２ 現在の住居状況別

「一戸建て（自己・家族所有）」では『はい』が 67.1%を占めている。

（４）－３ 現在の居住地環境別

「家屋や商業施設が混在している市街地」では『はい』が 74.7%と、他の居住地環境よりも若干高い。一方、「山間地域」では『はい』が 56.5%と、他の居住地環境よりも低い。

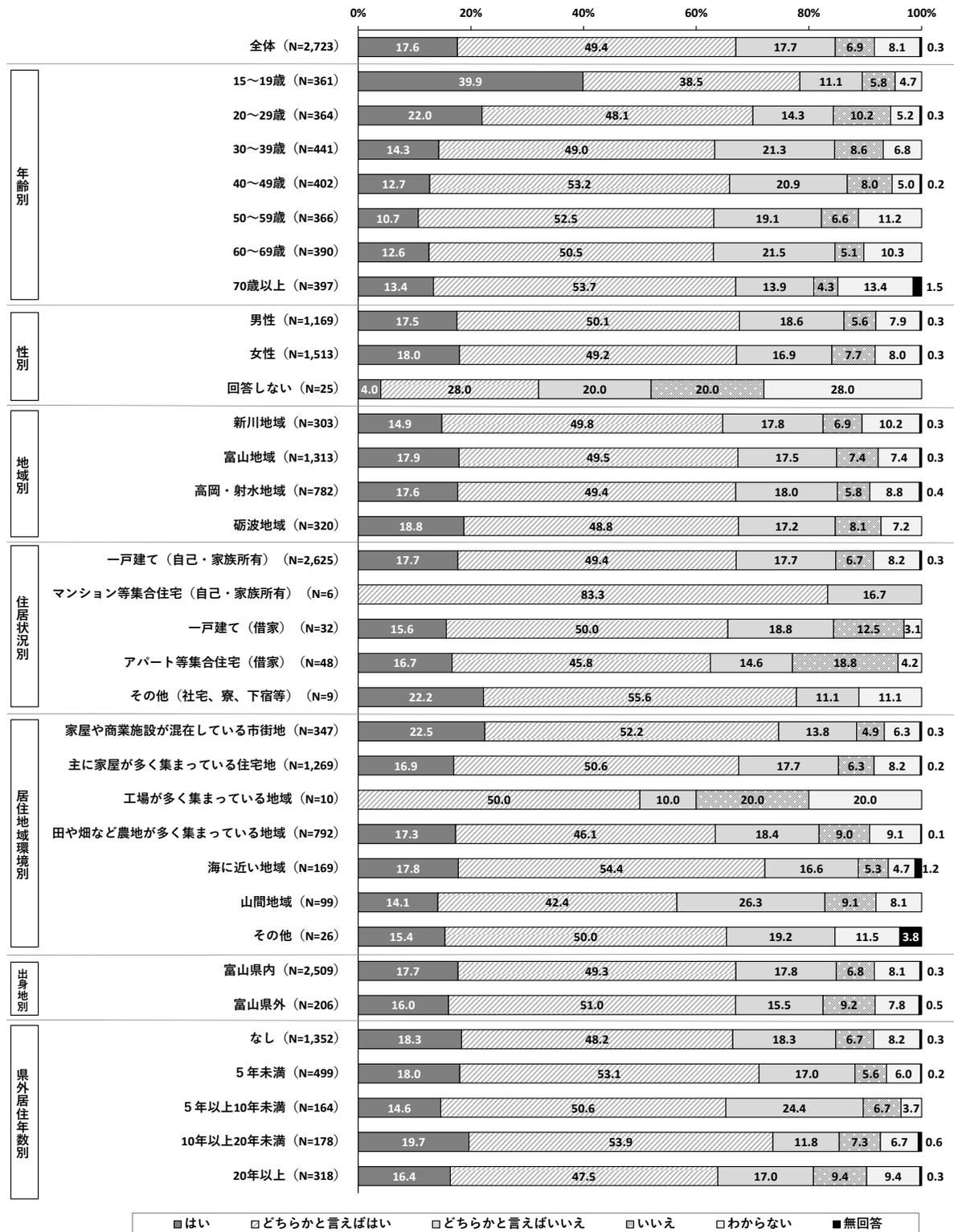
（４）－４ 出身地別

出身地で大きな差は見られない。

（４）－５ 県外での居住年数別

「5 年未満」と「10 年以上 20 年未満」では『はい』が 7 割台と、他の居住年数よりも若干高くなっている。

図表 12-1 総合的に、生活が整っている（仕事など社会活動や、余暇活動など、様々な面のバランスや調和がとれている）と感じている。



■はい □どちらかと言えばはい □どちらかと言えばいいえ □いいえ □わからない ■無回答

(5) - 1 結婚の有無別

「結婚していたが、死別・離別した」では『はい』が61.9%と、他と比較して若干低い。

(5) - 2 子どもの有無別

子どもが「いない」では「はい」が24.3%と「いる」よりも11.1ポイント高い。

(5) - 3 ペットの有無別

ペットの有無で大きな差は見られない。

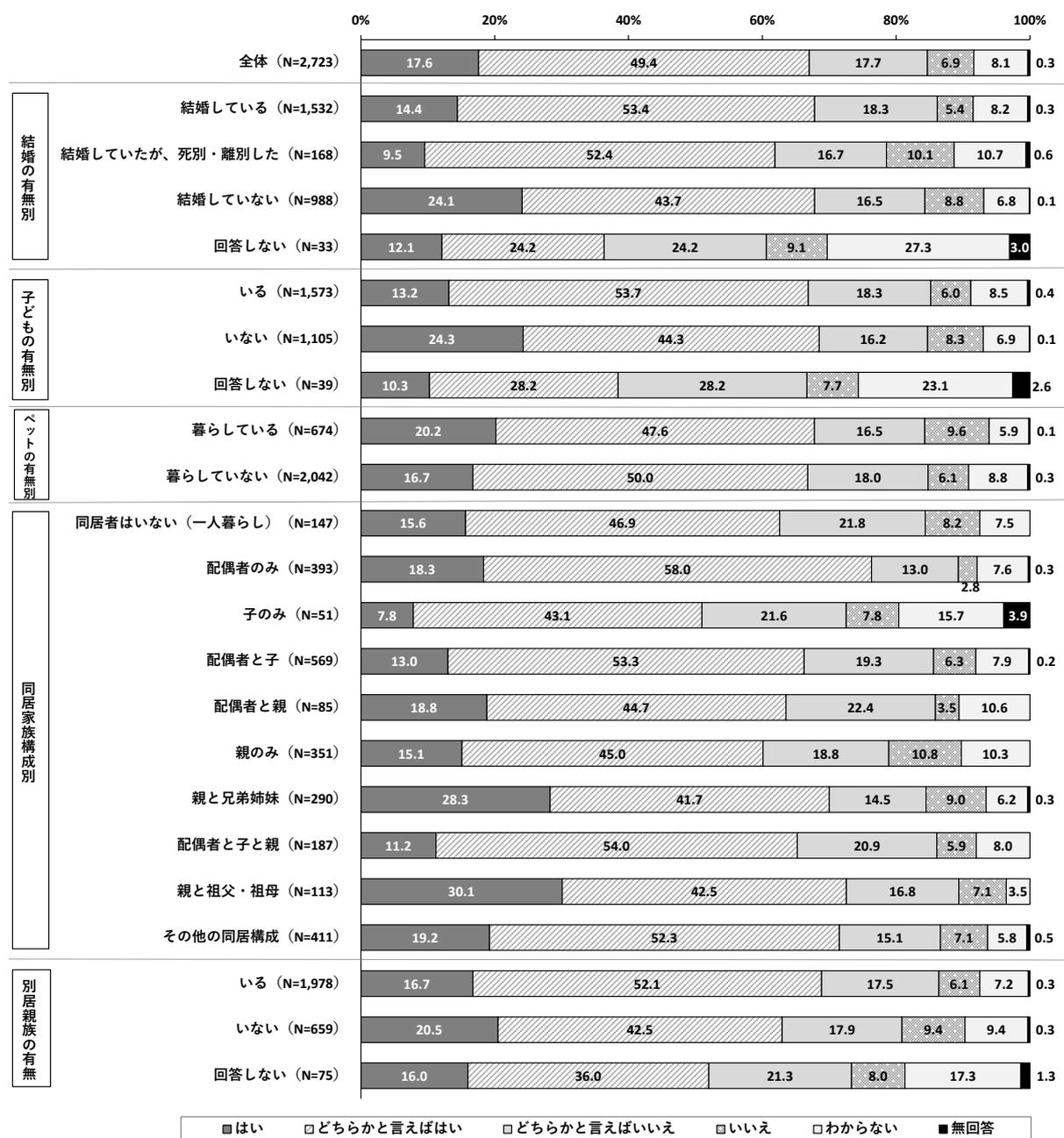
(5) - 4 同居家族の構成別

「配偶者のみ」「親と祖父・祖母」「その他の同居構成」では『はい』が7割台となっており、他よりも若干高い。

(5) - 5 別居親族の有無別

別居親族の「いる」「いない」ともに『はい』が6割台となっており、「いる」の方が5.8ポイント高い。

図表 12-2 総合的に、生活が整っている（仕事など社会活動や、余暇活動など、様々な面のバランスや調和がとれている）と感じている。（家族状況別）



#### (6) - 1 職業別

「学生・生徒」では『はい』が77.7%（うち「はい」が39.6%）と他の職業と比べて高い。一方、「無職」では『はい』が57.0%、『いいえ』が27.0%となっている。

#### (6) - 2 職業分野別

「農林漁業」「情報通信業」では『はい』が8割台となっており、他の職業分野よりも若干高い。

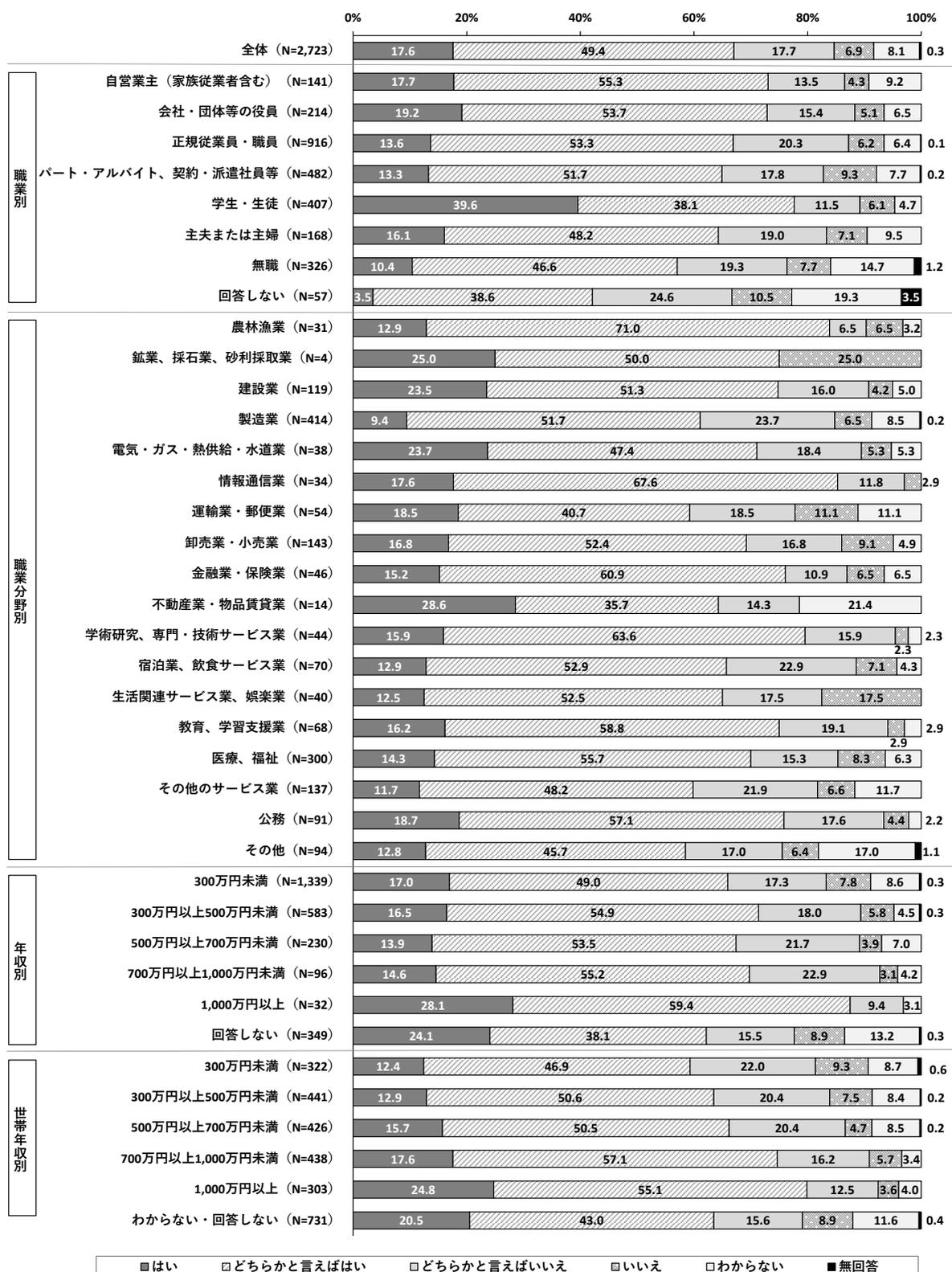
#### (6) - 3 年収別

「1,000万円以上」では『はい』が87.5%と、他と比べて高くなっている。

#### (6) - 4 世帯年収別

世帯年収が高くなるほど『はい』が高くなる傾向にあり、「1,000万円以上」では79.9%を占めている。一方、「300万円未満」では『はい』が59.3%と、他と比較して低い。

図表 12-3 総合的に、生活が整っている（仕事など社会活動や、余暇活動など、様々な面のバランスや調和がとれている）と感じている。（職業・年収別）



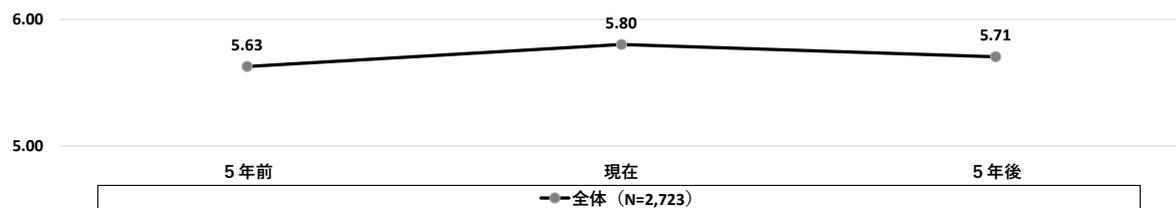
問 13. あなたにとって、最も理想的な生活であると思う状態を「10」、最悪であると思う状態を「0」として、「10」～「0」の11段階で表現すると、  
 ①現在、あなた自身は、どの程度の状態であると感じていますか。  
 また、②5年前は、どの程度の状態であったと思いますか。  
 そして、あなたの想像では、③5年後どういう状態になっていると思いますか。  
 それぞれの設問につき1つ、あてはまる段階を選んで○をつけてください。

(1) 全体

【平均】

「5年前」の5.63から「現在」は5.80と若干上向きになったが、「5年後」には5.71と下がっている。

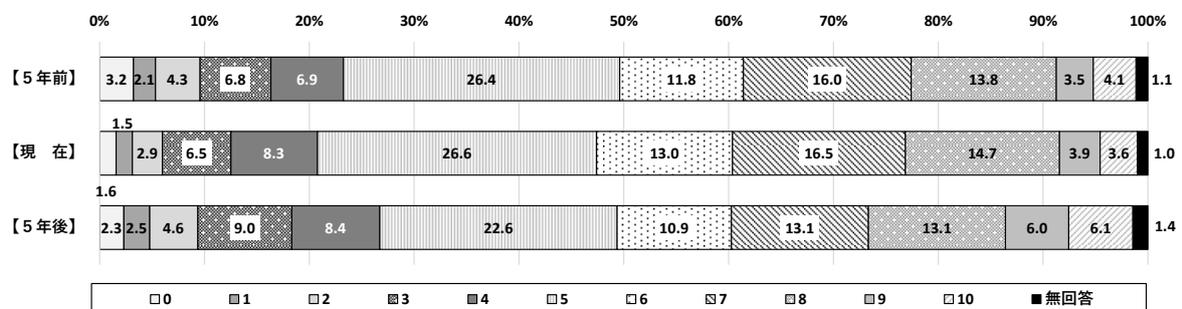
図表 13-1-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】(全体)



【割合】

「5年前」「現在」「5年後」のいずれも中央値の「5」が最も高い。「6以上」の割合は、「5年前」から「現在」にかけて若干上向くが、「5年後」には下がり49.2%となっている。一方、「4以下」の割合は、「5年後」には26.8%と「現在」よりも6.0ポイント増加している。

図表 13-1-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】(全体)

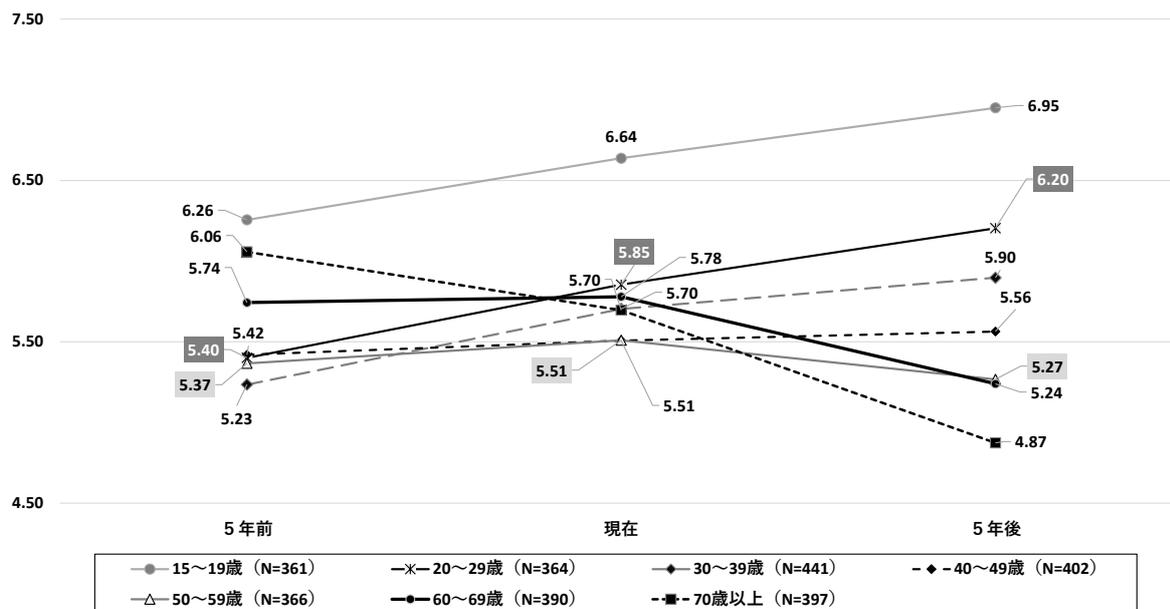


## (2) 年齢別

### 【平均】

「15～19歳」は「5年前」の6.26から上向き傾向にあり、「5年後」には6.95と、どの年代よりも高い。一方、「70歳以上」は「5年前」の6.06から下向き傾向にあり、「5年後」には4.87と、どの年代よりも低い。

図表 13-2-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】（年齢別）



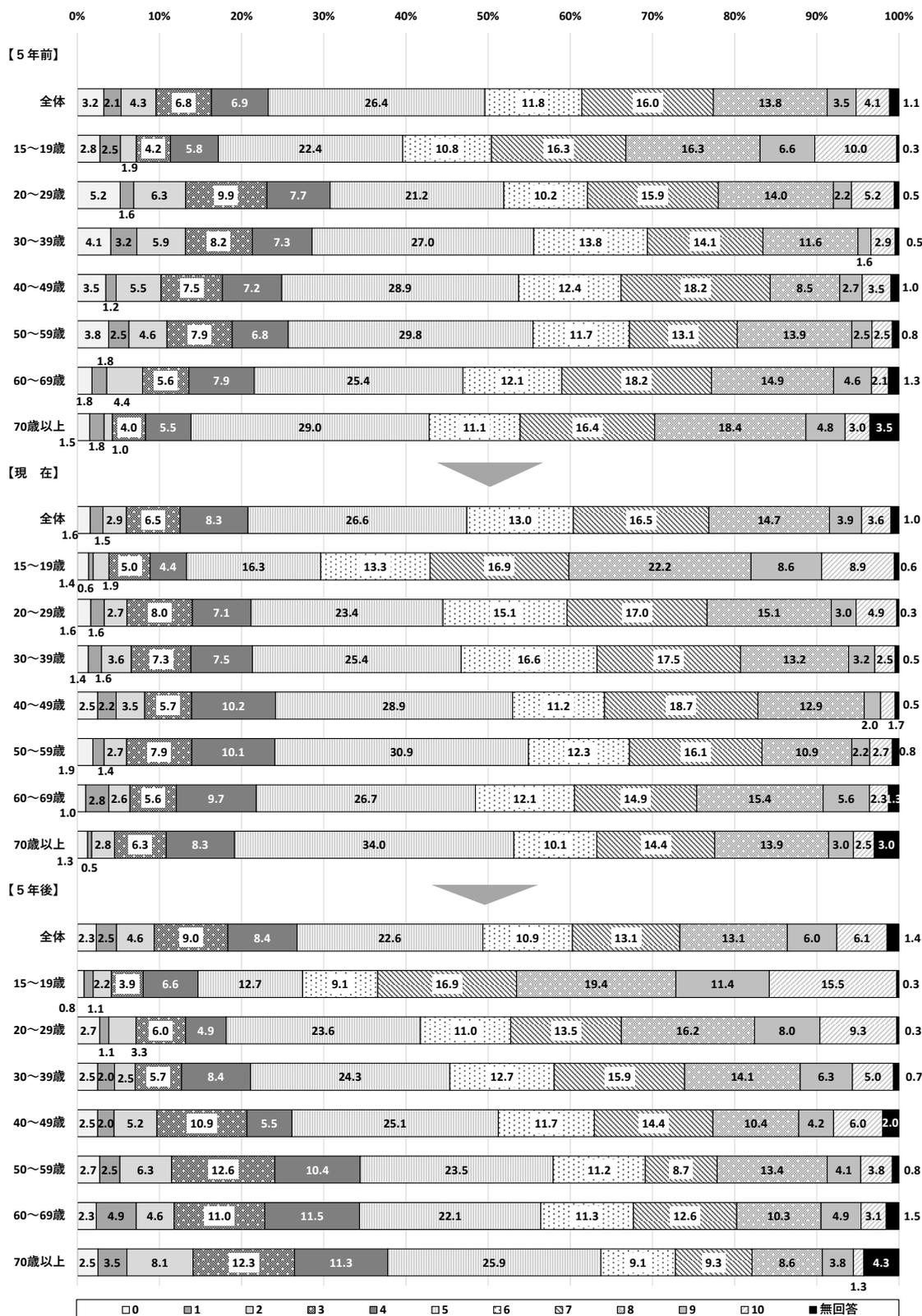
### 【割合】

「15～19歳」では、「5年後」において「8」が最も高く、その他の年代では中央値の「5」が最も高くなっている。

「5年後」において、「15～19歳」では「6以上」が7割を超えている。

「5年後」を見ると、「6以上」は年齢が高くなるほど割合が低くなる傾向にあり、「70歳以上」では32.1%となっている。

図表 13-2-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（年齢別）

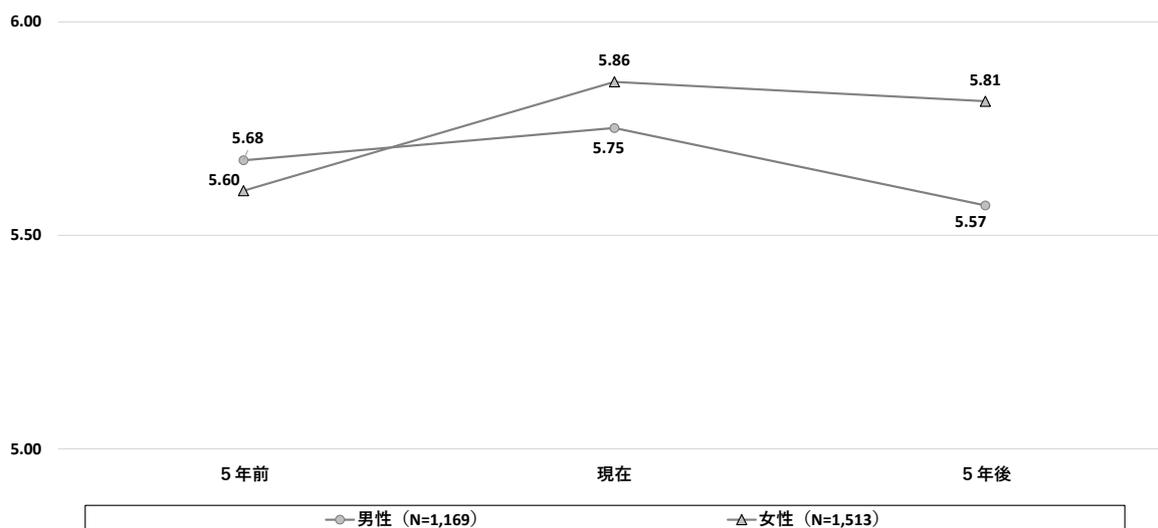


### (3) 性別

#### 【平均】

「男性」は「5年前」の5.68から「現在」の5.75と若干上向きになったが「5年後」には「5年前」を下回っている。一方、「女性」は「5年前」の5.60から「現在」の5.86と男性と比べ上がり幅が大きい。

図表 13-3-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】(性別)

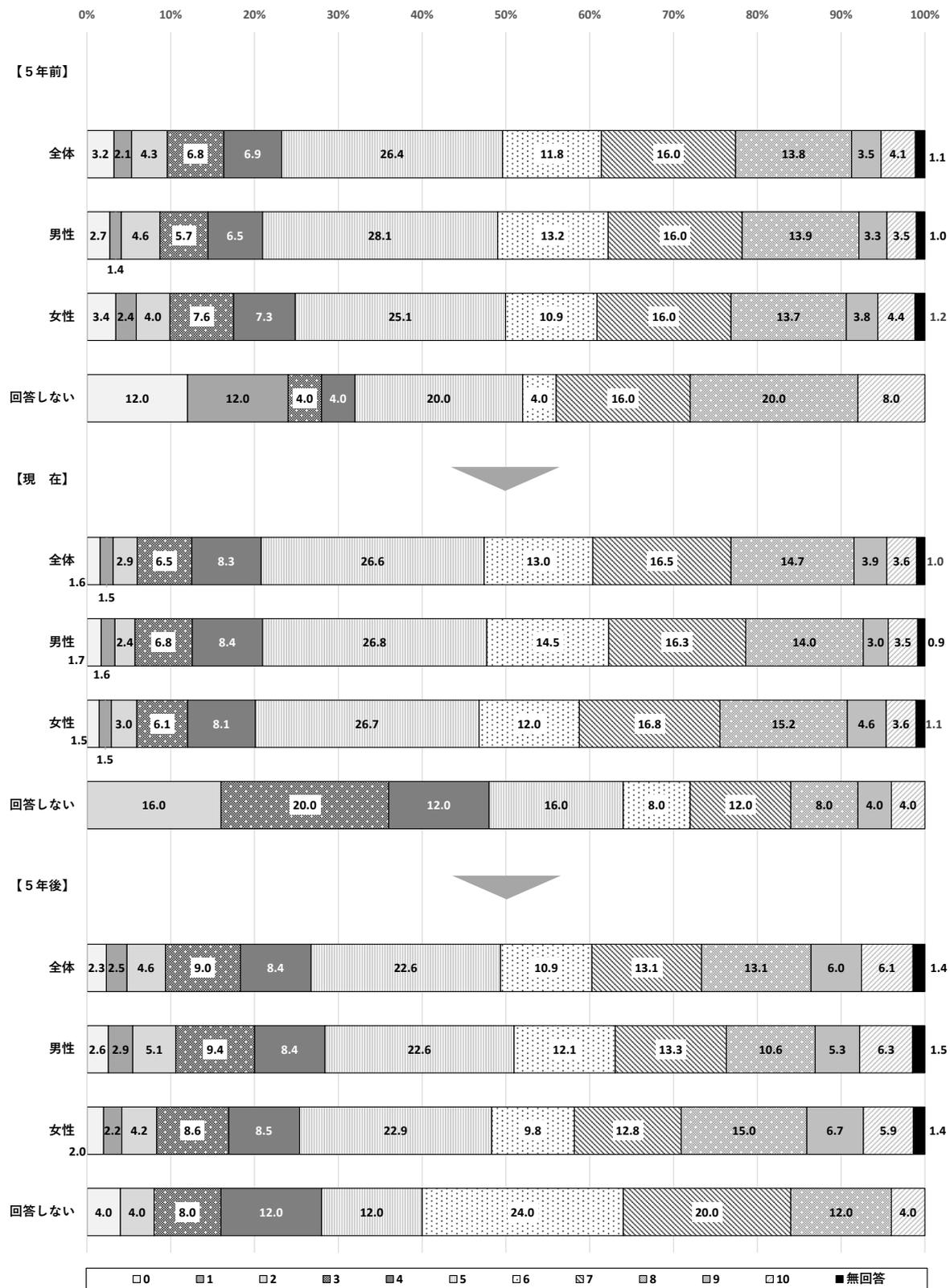


#### 【割合】

男女ともに、「5年前」「現在」「5年後」のいずれも「5」が最も高い。

「6以上」は、「5年前」は男女による差はないものの、「現在」からは「女性」の方が高くなり、「5年後」には「男性」の47.6%に対して「女性」が50.2%と2.6ポイント高い。

図表 13-3-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（性別）

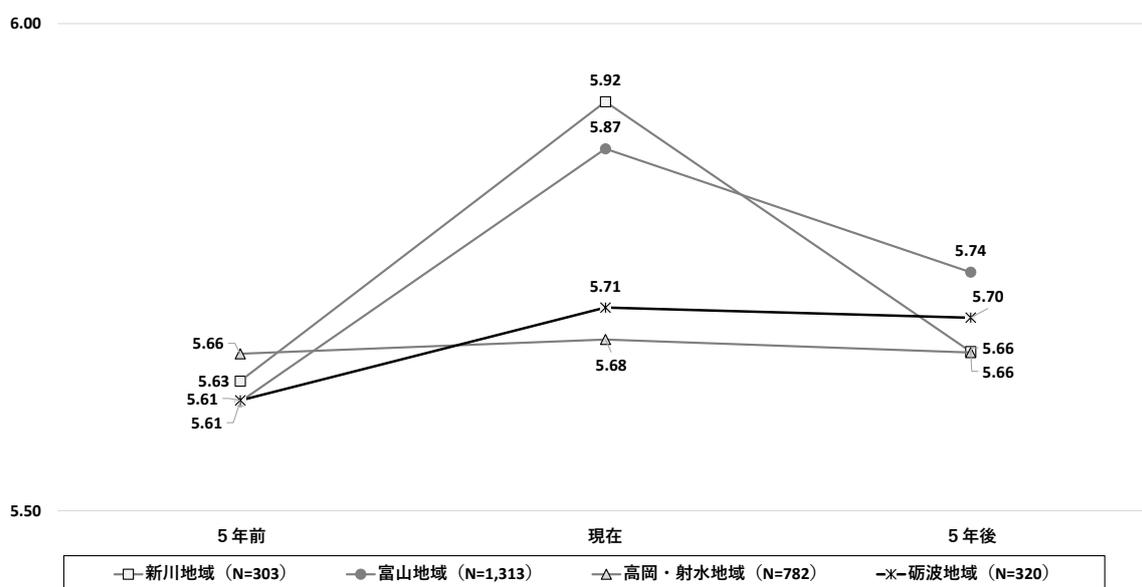


#### (4) - 1 地域別

##### 【平均】

「高岡・射水地域」はほぼ横ばいで推移している。その他の地域は「現在」に一旦上がり、「5年後」には下がっている。特に、「新川地域」の下がり幅が大きい。

図表 13-4-1-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】(地域別)

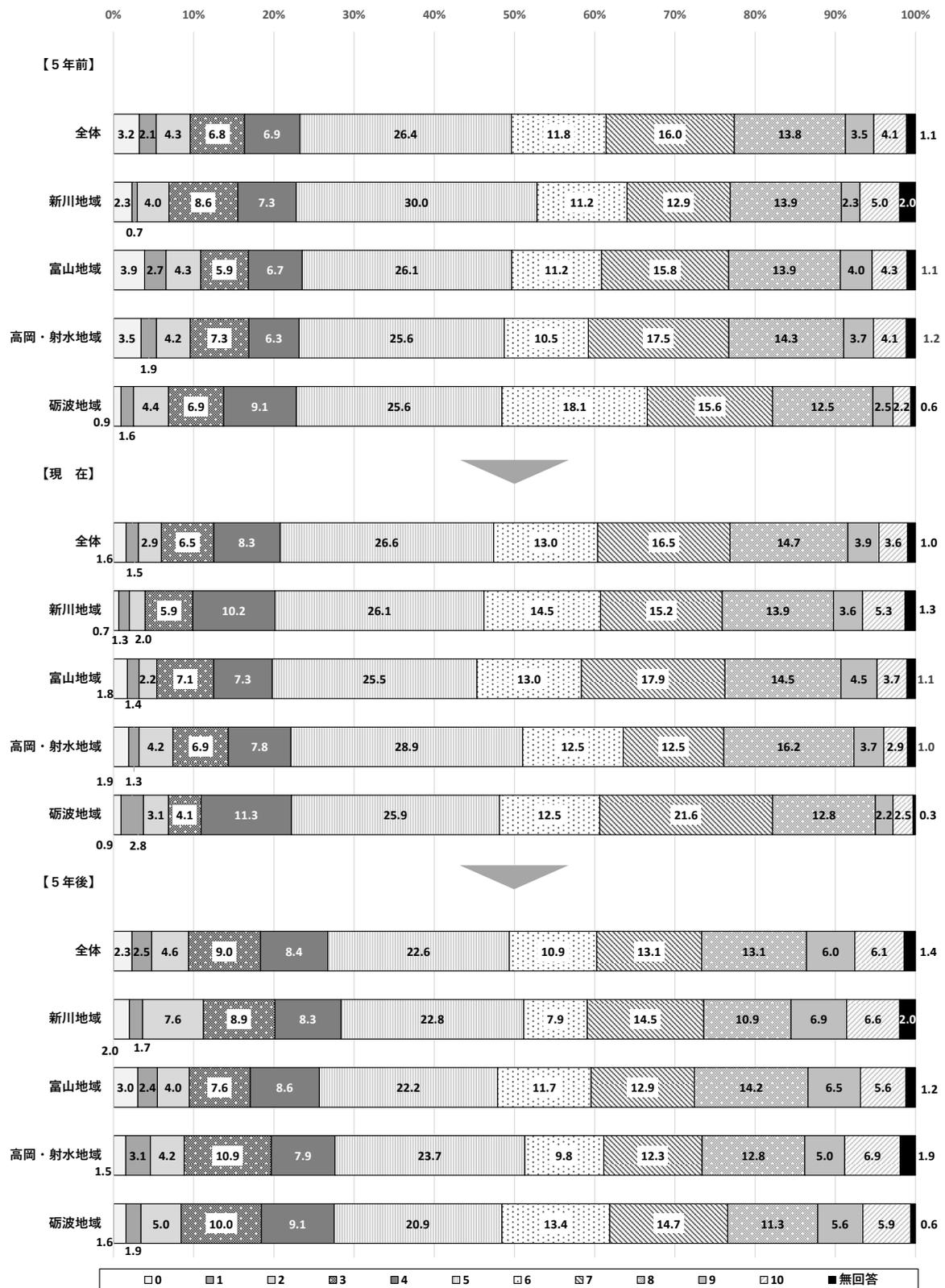


##### 【割合】

すべての地域で、「5年前」「現在」「5年後」のいずれも「5」が最も高い。

「5年後」の「6以上」を見ると、「高岡・射水地域」で46.8%と、他の地域と比較して低くなっている。

図表 13-4-1-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（地域別）

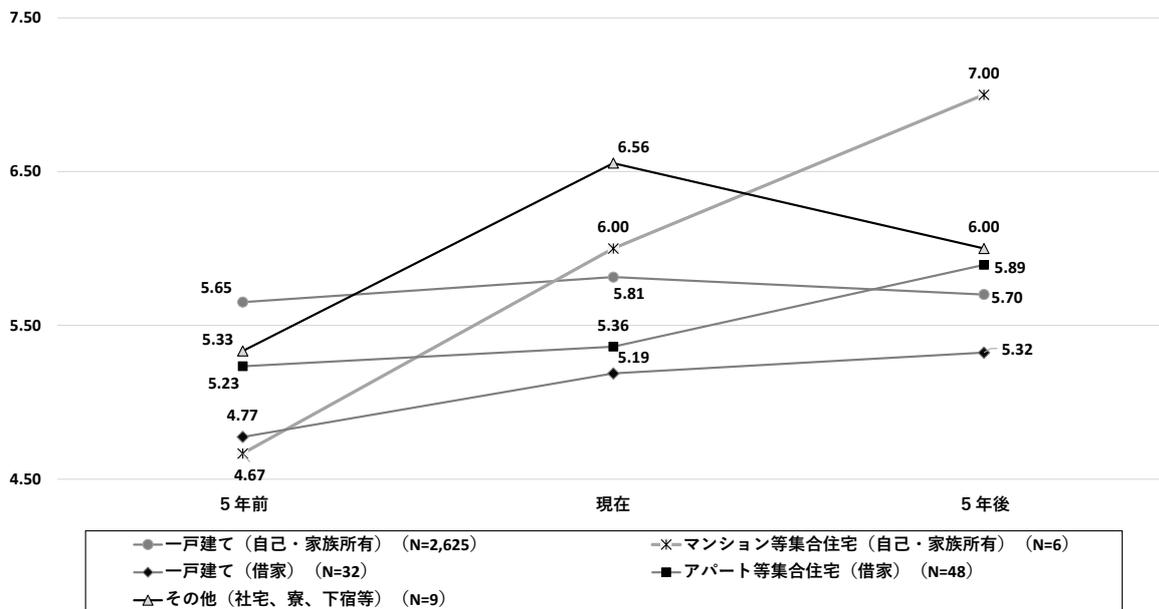


(4) - 2 現在の住居状況別

【平均】

「一戸建て（自己・家族所有）」では、「現在」に一旦上がり、「5年後」は5.70と若干下がっている。

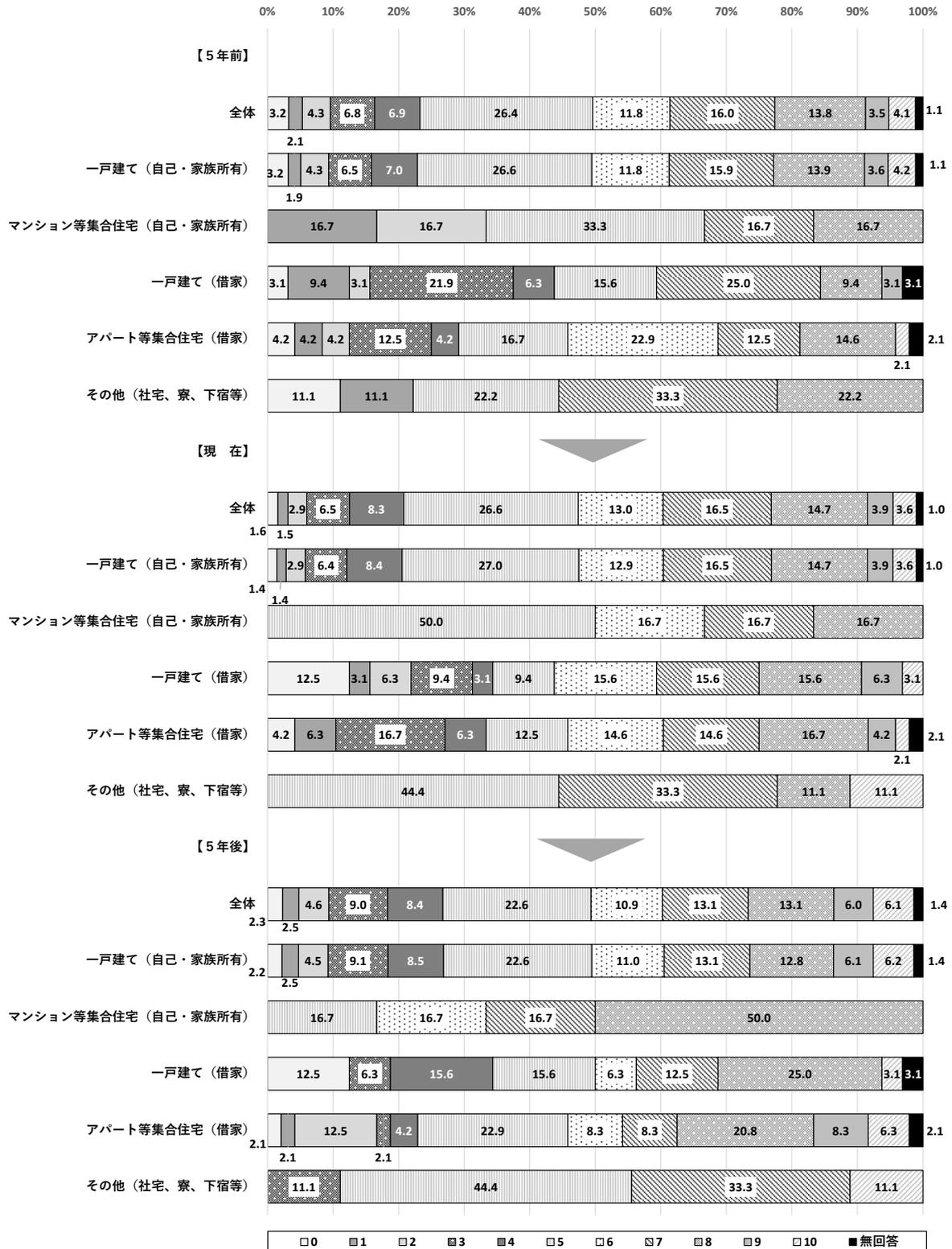
図表 13-4-2-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】（現在の住居状況別）



【割合】

「一戸建て（自己・家族所有）」では、「5年前」「現在」「5年後」のいずれも「5」が最も高い。「6以上」を見ると、「現在」は51.6%だが、「5年後」には49.2%と若干下がっている。

図表 13-4-2-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（現在の住居状況別）

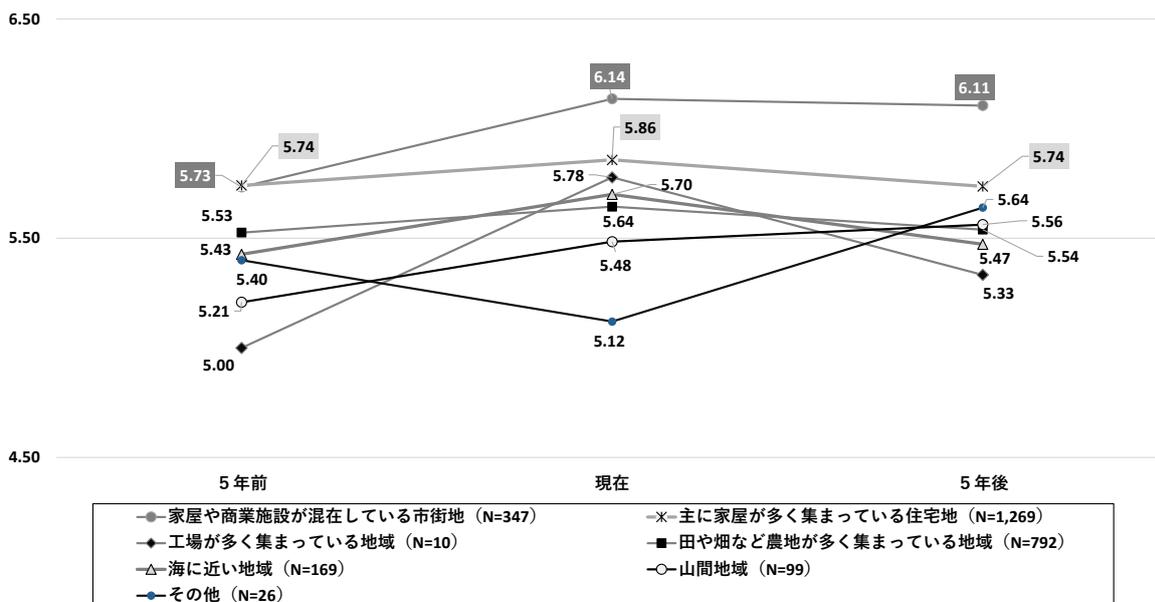


### (4) - 3 現在の居住地環境別

#### 【平均】

「家屋や商業施設が混在している市街地」では「現在」が6.14と、他の居住地環境よりも高くなっている。

図表 13-4-3-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】(居住地環境別)

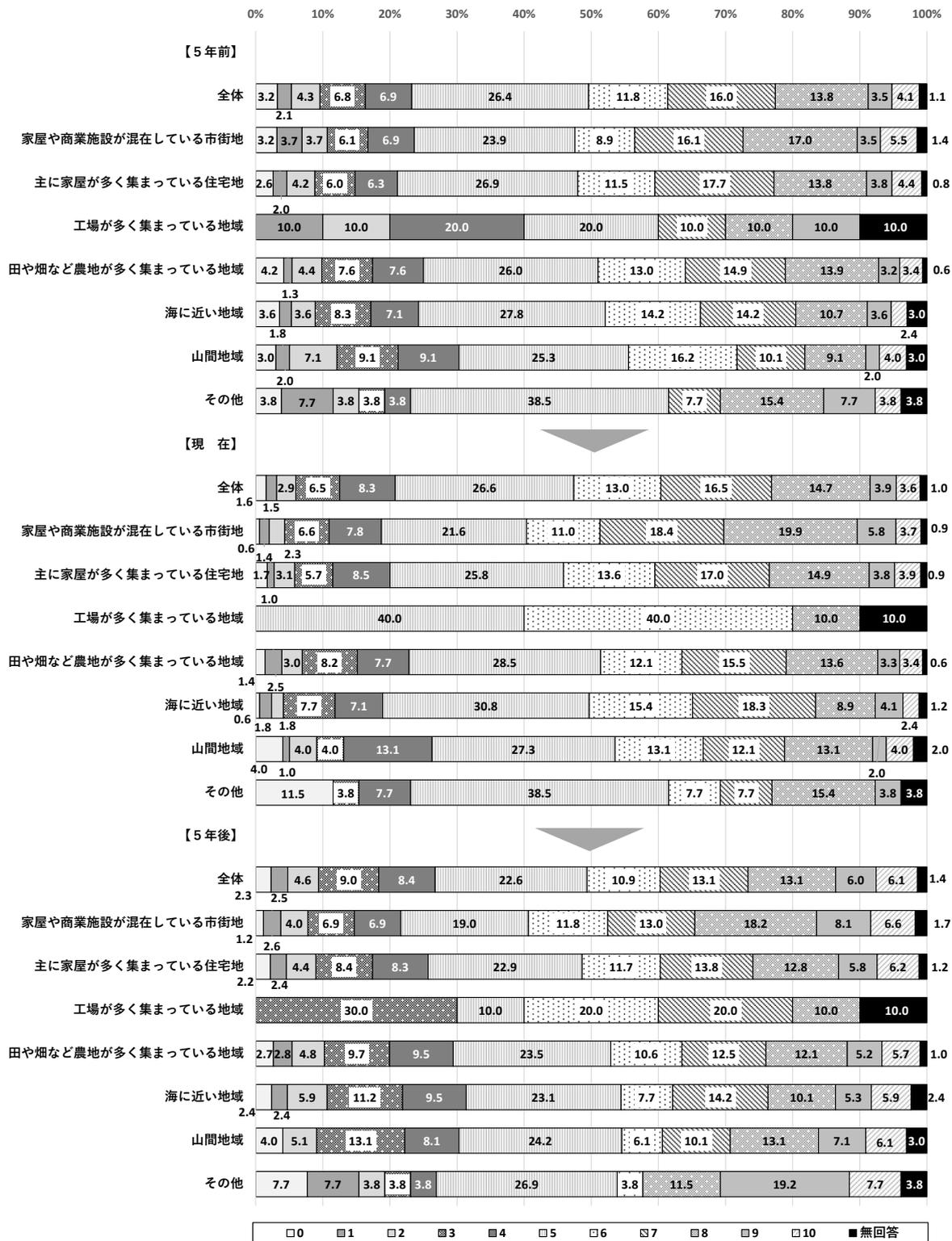


#### 【割合】

すべての居住地環境で、「5年前」「現在」「5年後」のいずれも「5」が最も高い。

「6以上」を見ると、「海に近い地域」では「現在」は49.1%だが、「5年後」には43.2%と、5.9ポイント下がっている。また、「4以下」を見ると、「海に近い地域」では「現在」は19.0%だが、「5年後」には31.4%と、12.4ポイント高くなっている。

図表 13-4-3-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（居住地域環境別）

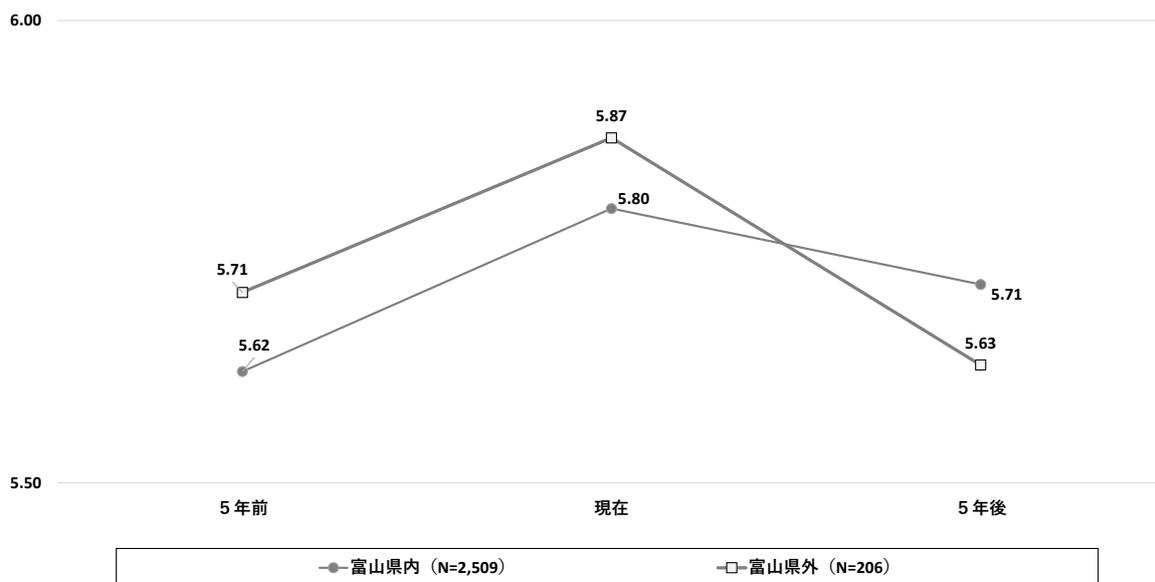


#### (4) - 4 出身地別

##### 【平均】

「富山県内」「富山県外」とともに、「5年前」から「現在」で一旦上向きになったが、「5年後」には「富山県外」が5.63と「富山県内」(5.71)よりも若干下回っている。

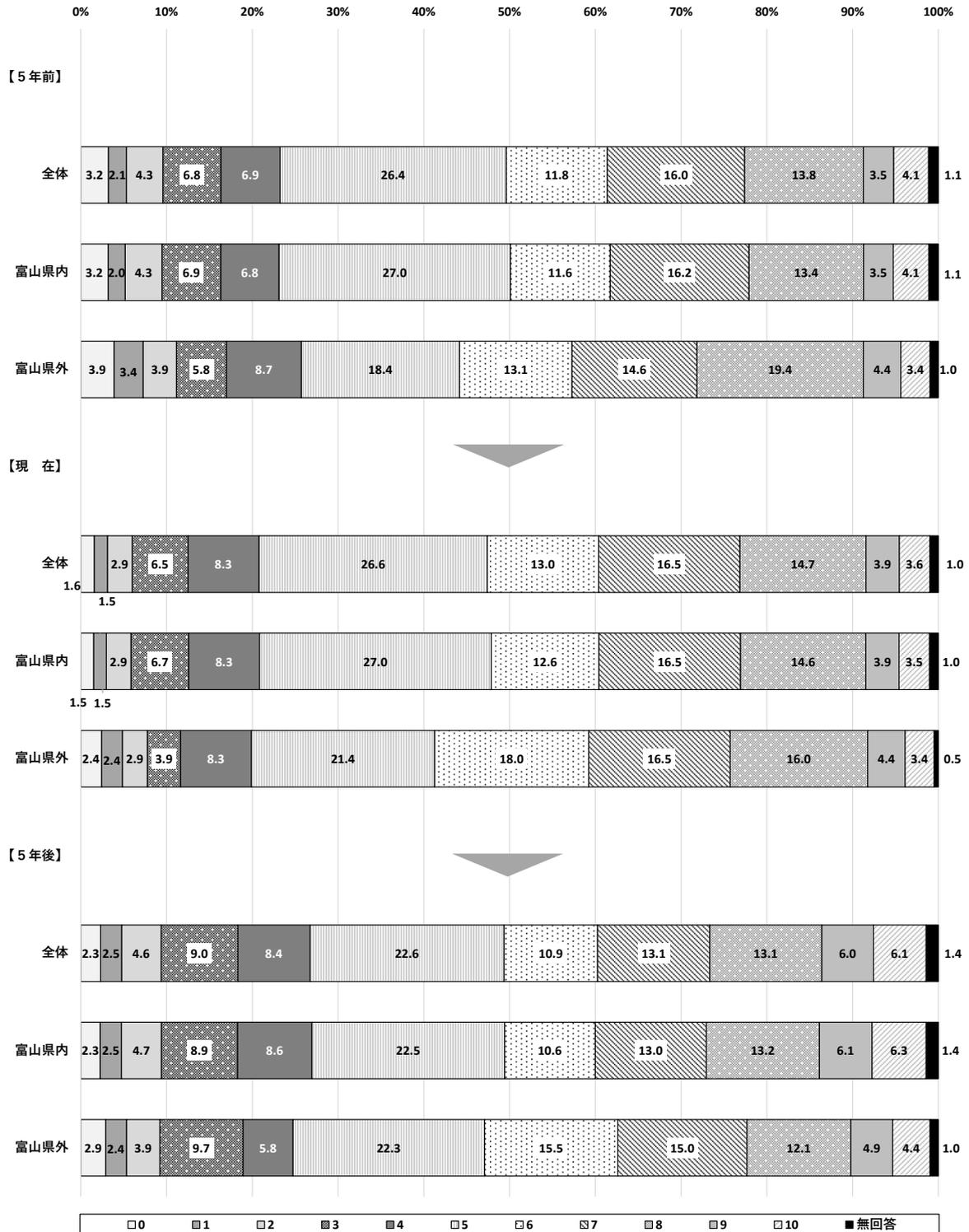
図表 13-4-4-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】(出身地別)



##### 【割合】

「富山県内」「富山県外」とともに、「現在」「5年後」のいずれも「5」が最も高い。一方、「富山県外」では「5年前」は「8」が最も高かった。「6以上」を見ると、「富山県外」では「現在」は58.3%だが、「5年後」には51.9%と、6.4ポイント下がっている。

図表 13-4-4-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（出身地別）

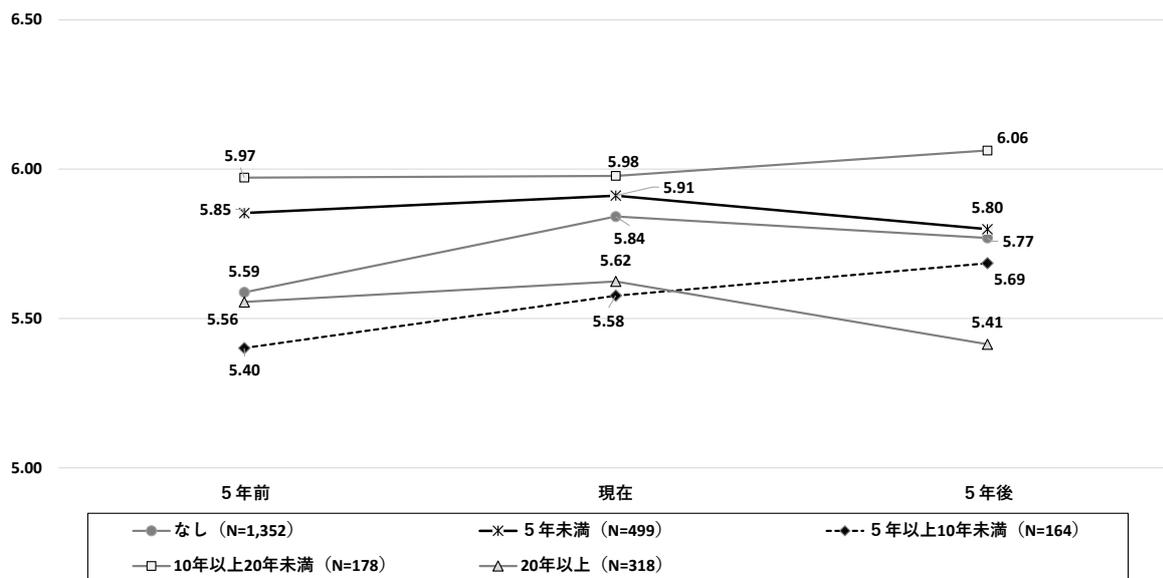


#### (4) - 5 県外での居住年数別

##### 【平均】

「5年以上10年未満」と「10年以上20年未満」は横ばい、もしくは若干上向きとなっている。一方、「なし」「5年未満」「20年以上」は、「現在」には若干上向きになったが、「5年後」には低くなっている。

図表 13-4-5 最も理想的な生活に対する評価【平均】（県外居住年数別）



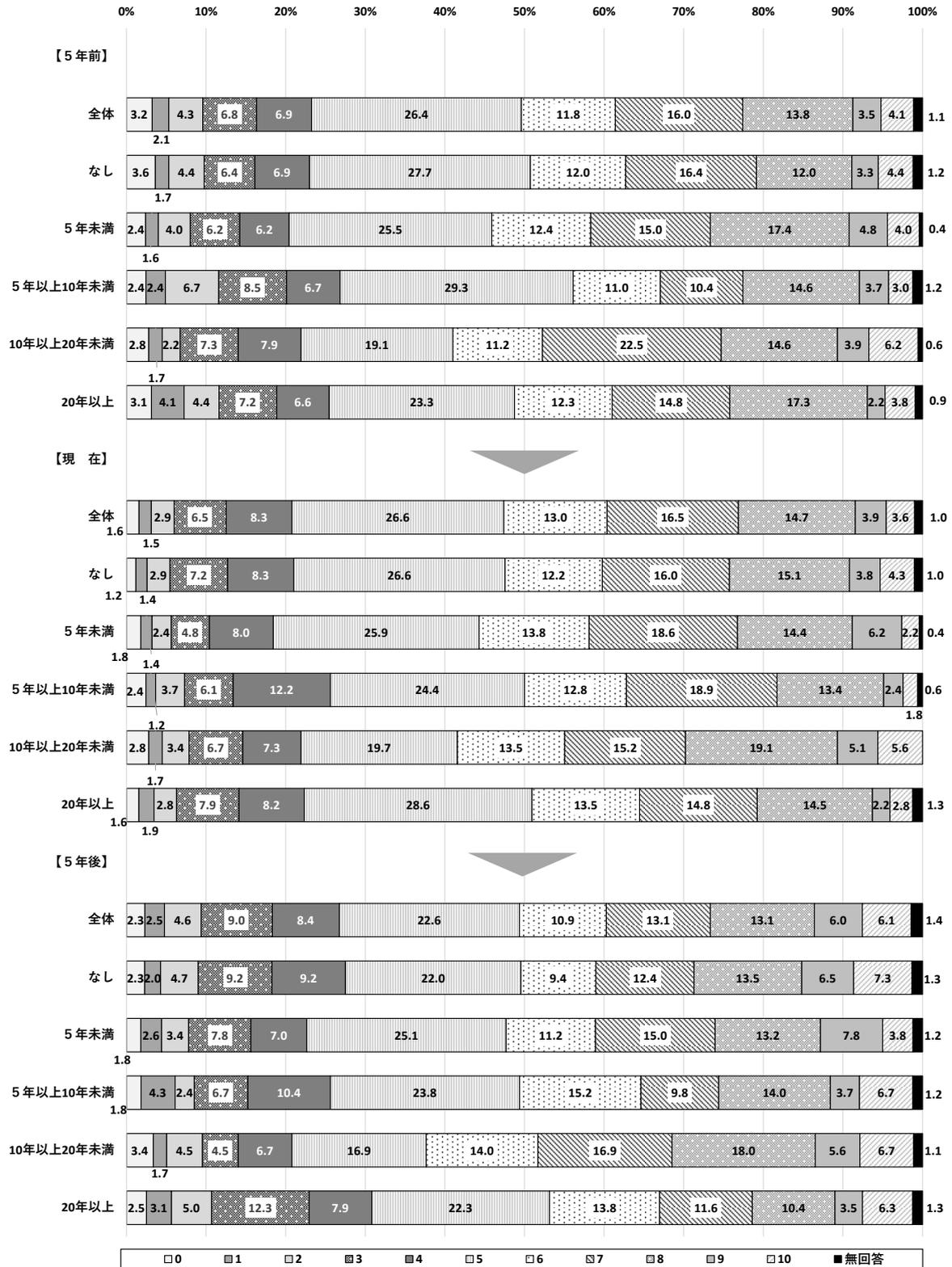
##### 【割合】

すべての居住年数で、「5年前」「現在」のいずれも「5」が最も高い。一方、「10年以上20年未満」では「5年後」に「8」が高くなっている。

「現在」の「6以上」を見ると、「5年以上10年未満」「20年以上」で50%以下と、他の居住年数と比較して低くなっている。

「5年後」では「10年以上20年未満」で61.2%と、他の居住年数よりも高くなっている。

図表 13-4-5 最も理想的な生活に対する評価【割合】（県外居住年数別）

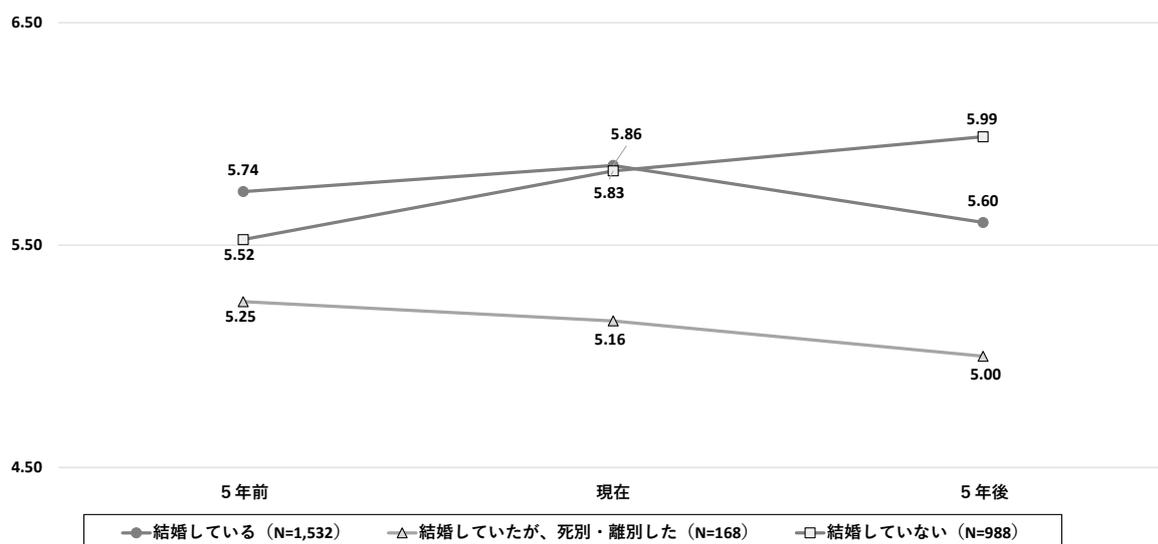


### (5) - 1 結婚の有無別

#### 【平均】

「結婚している」と「結婚していたが、死別・離別した」では、「現在」よりも「5年後」の方が下がっている。「結婚していない」は上向き傾向にあり、「5年後」には5.99となっている。

図表 13-5-1-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】(結婚の有無別)

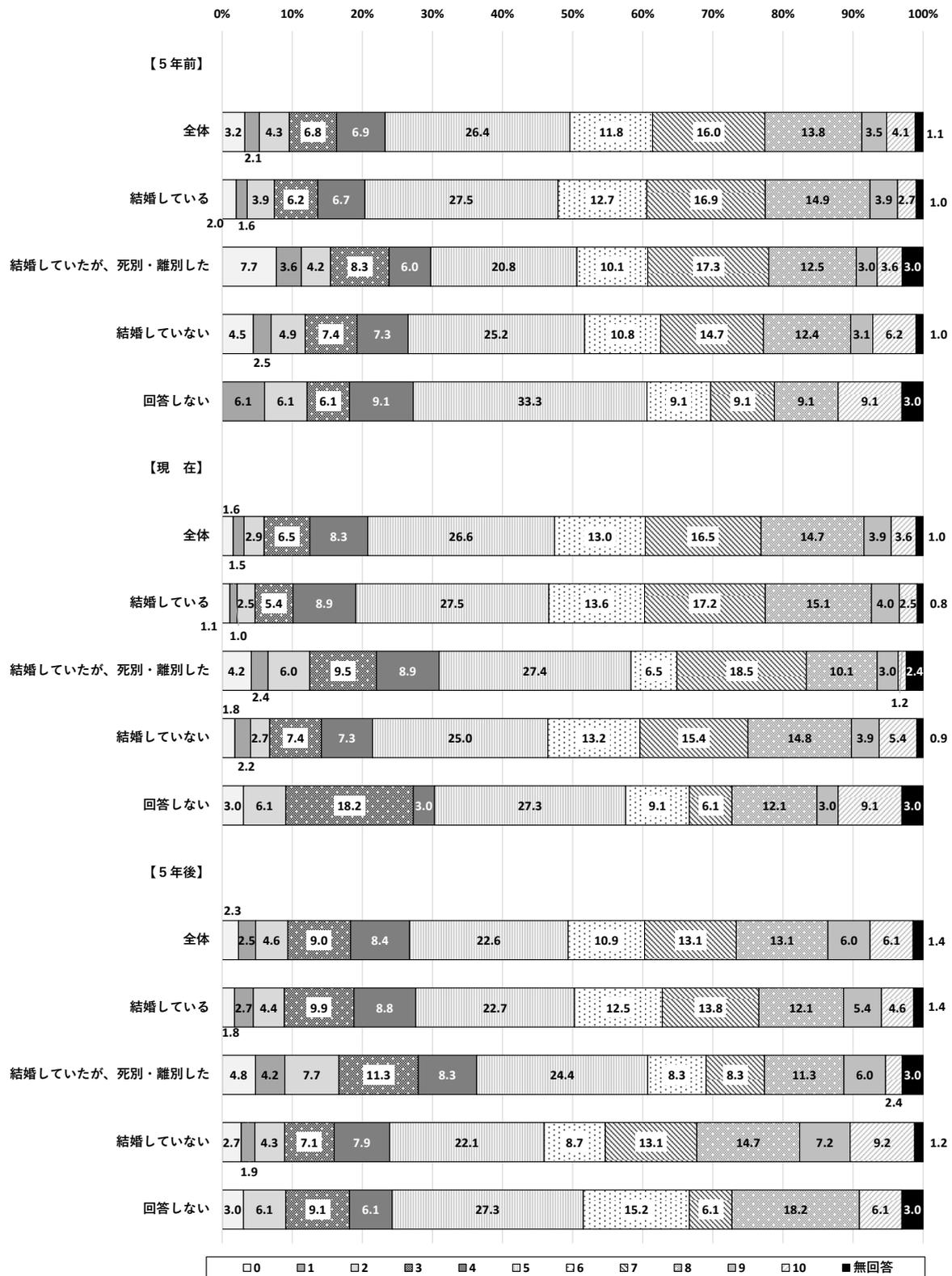


#### 【割合】

すべての属性で、「5年前」「現在」「5年後」のいずれも「5」が最も高い。

「5年後」の「6以上」を見ると、「結婚していない」では52.9%を占めている。

図表 13-5-1-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（結婚の有無別）

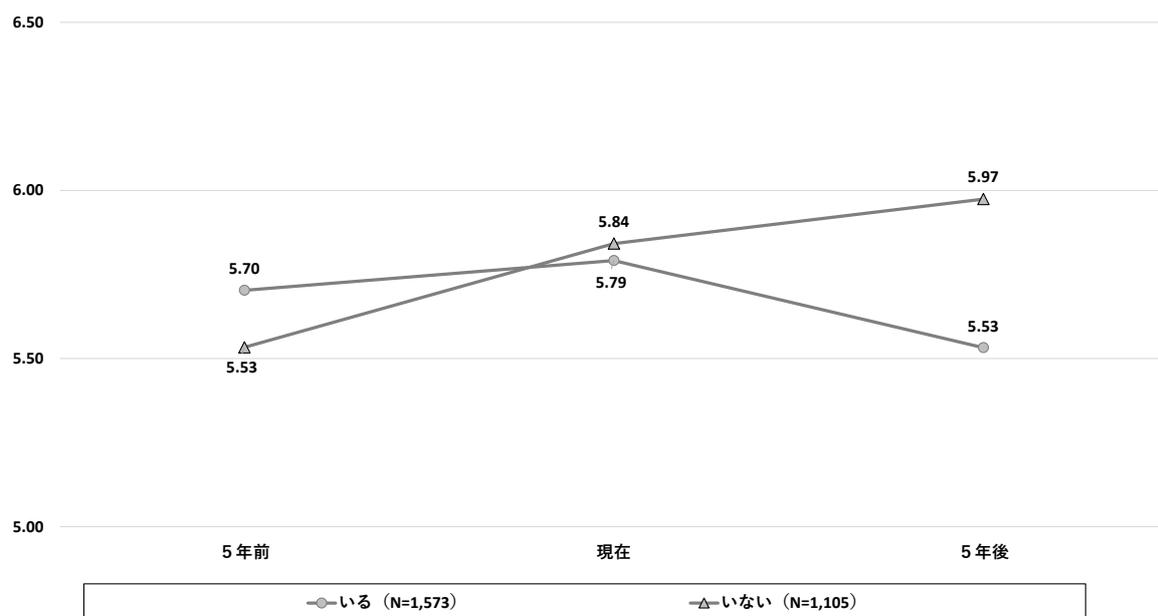


## (5) - 2 子どもの有無別

### 【平均】

子どもが「いる」では下降傾向にあるが、子どもが「いない」では上向き傾向となっており、「5年後」には5.97となっている。

図表 13-5-2-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】(子どもの有無別)

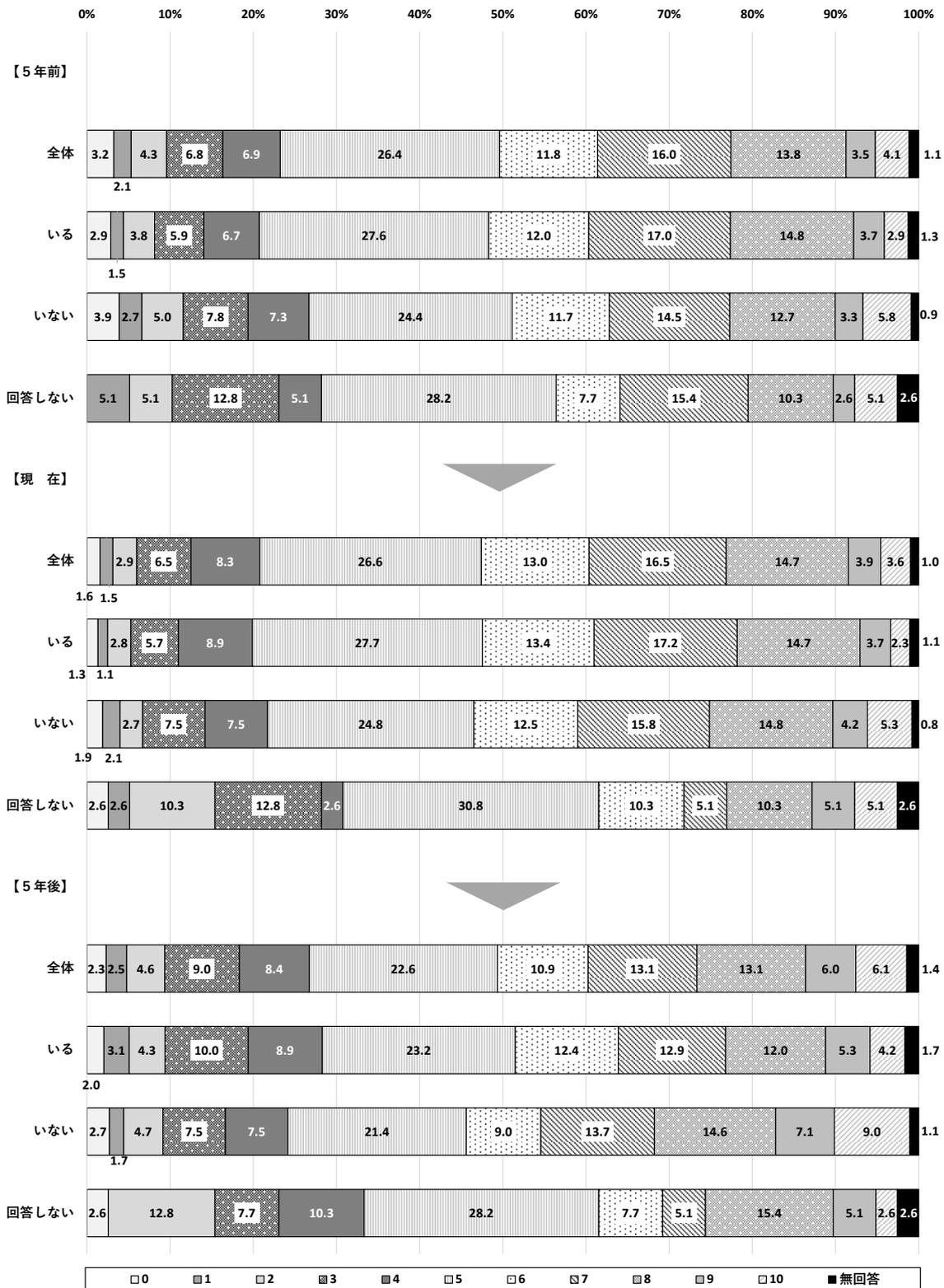


### 【割合】

子どもの有無に関わらず、「5年前」「現在」「5年後」のいずれも「5」が最も高い。

「6以上」を見ると、「暮らしている」では子どもが「いる」では「現在」は51.3%だが、「5年後」には46.8%となり若干下向き傾向にある。

図表 13-5-2-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（子どもの有無別）

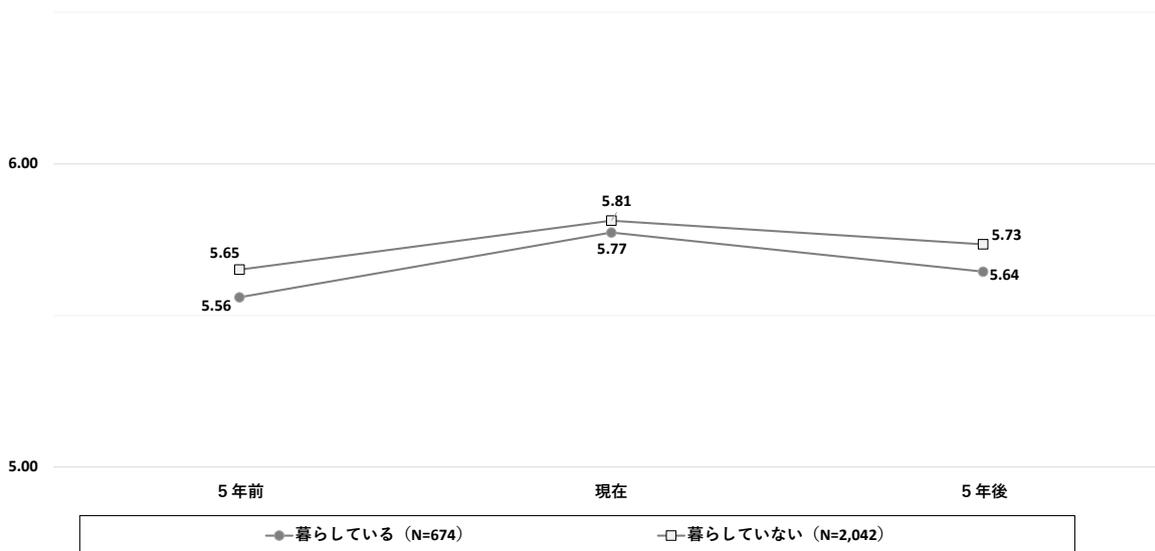


### (5) - 3 ペットの有無別

#### 【平均】

「5年後」には、ペットと「暮らしている」「暮らしていない」ともに「現在」よりも下がっている。

図表 13-5-3-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】(ペットの有無別)

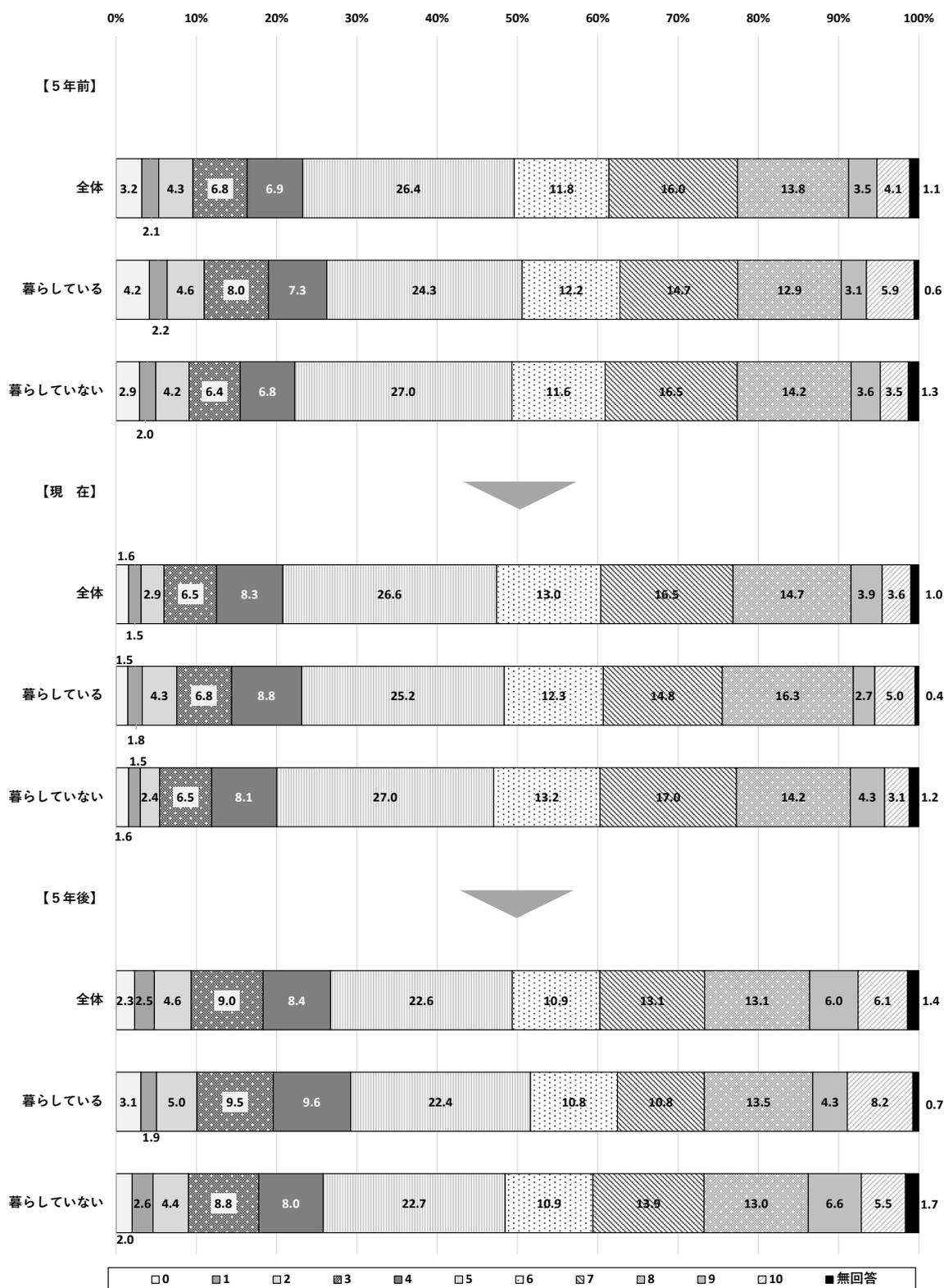


#### 【割合】

「暮らしている」「暮らしていない」ともに、「5年前」「現在」「5年後」のいずれも「5」が最も高い。

「6以上」を見ると、「暮らしている」では「現在」は50.9%だが、「5年後」は47.6%と、3.3ポイント低くなっている。

図表 13-5-3-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（ペットの有無別）

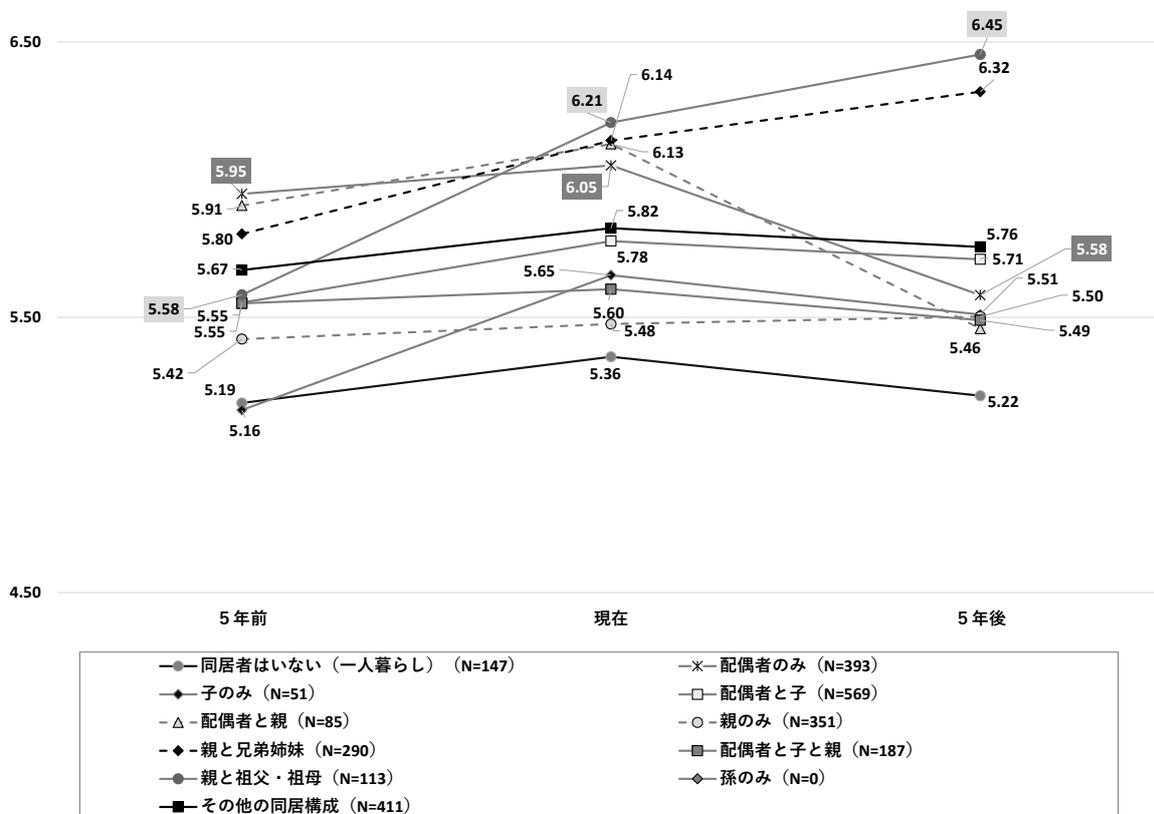


### (5) - 4 同居家族の構成別

#### 【平均】

「親と兄弟姉妹」「親と祖父・祖母」では、「5年前」から上昇傾向にあり、「親のみ」では横ばいとなっている。一方、「配偶者と親」では、「5年前」(5.91)から「現在」(6.13)と一旦上向くが、「5年後」に5.46と他と比べて下がり幅が大きい。

図表 13-5-4-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】(同居家族構成別)

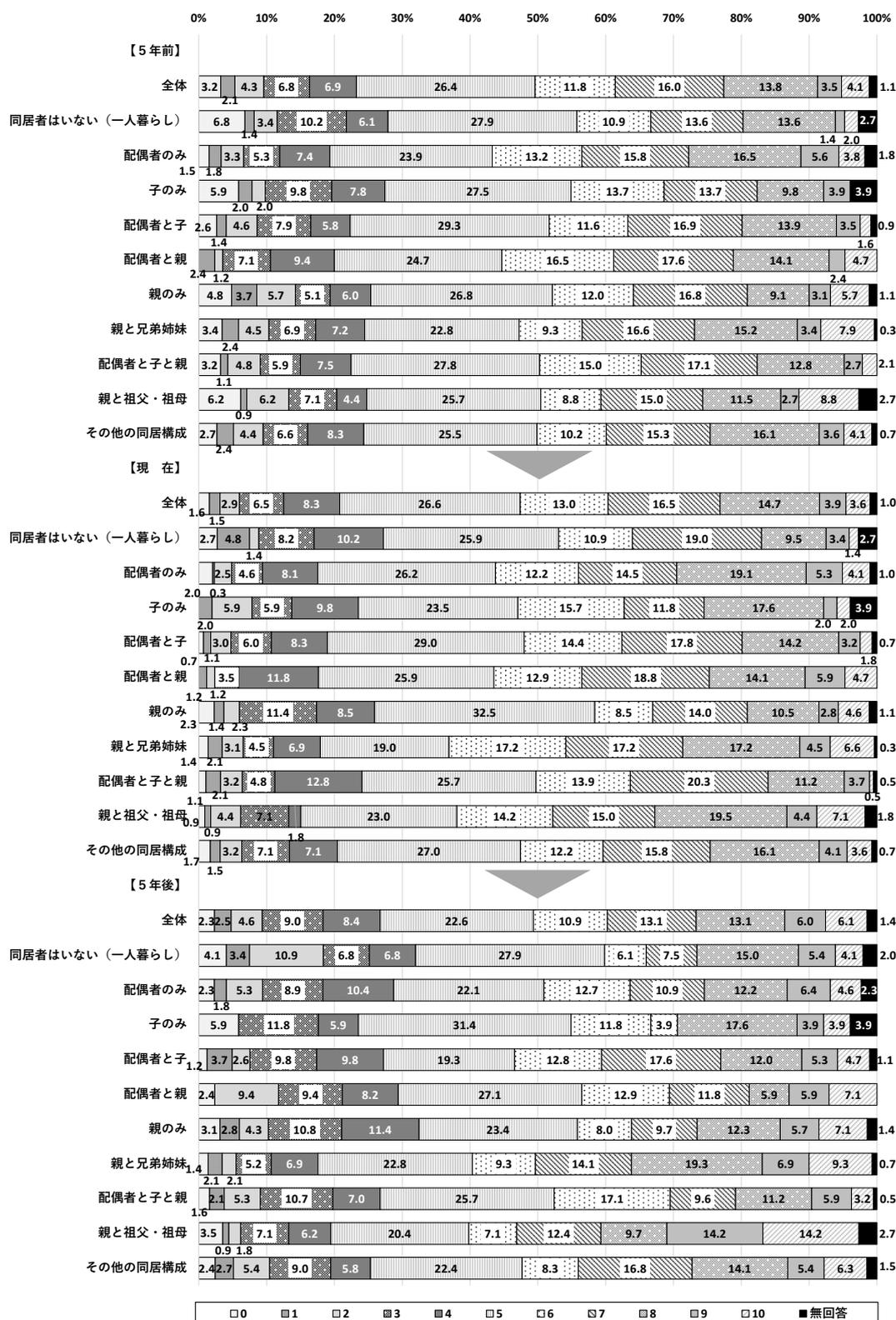


#### 【割合】

すべての家族構成で、「5年前」「現在」「5年後」のいずれも「5」が最も高い。

「6以上」を見ると、「現在」では「配偶者のみ」「配偶者と親」「親と兄弟姉妹」「親と祖父・祖母」で、「5年後」では「配偶者と子」「親と兄弟姉妹」「親と祖父・祖母」「その他の同居構成」で5割を超えている。

図表 13-5-4-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（同居家族構成別）

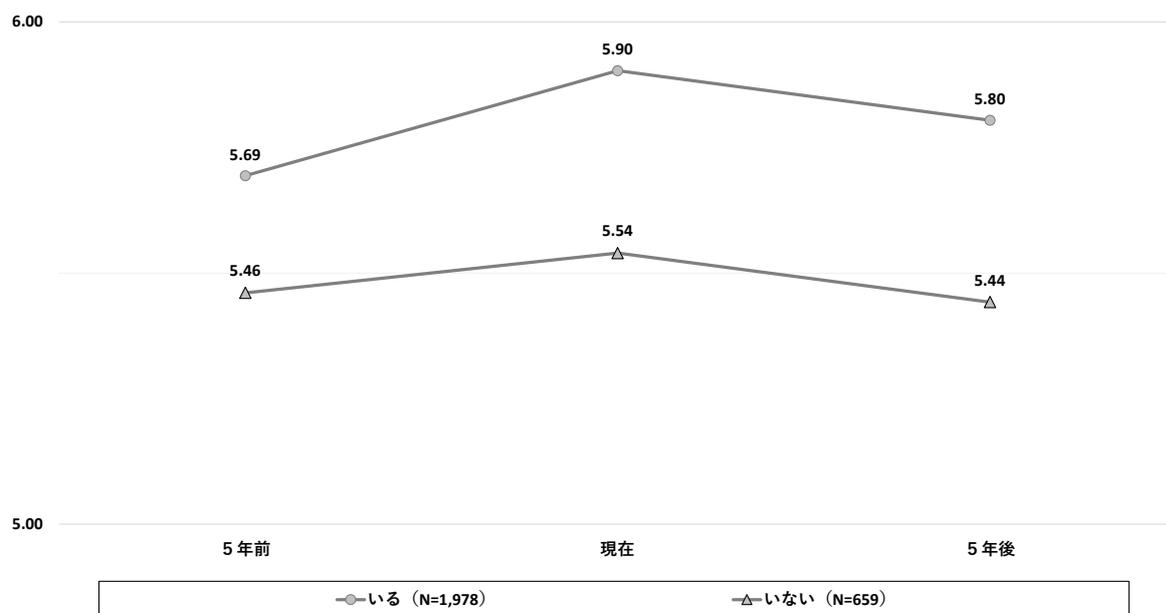


### (5) - 5 別居親族の有無

#### 【平均】

別居親族が「いる」「いない」ともに、「現在」には上向きとなっているが、「5年後」には下向きになっている。

図表 13-5-5-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】(別居親族の有無別)

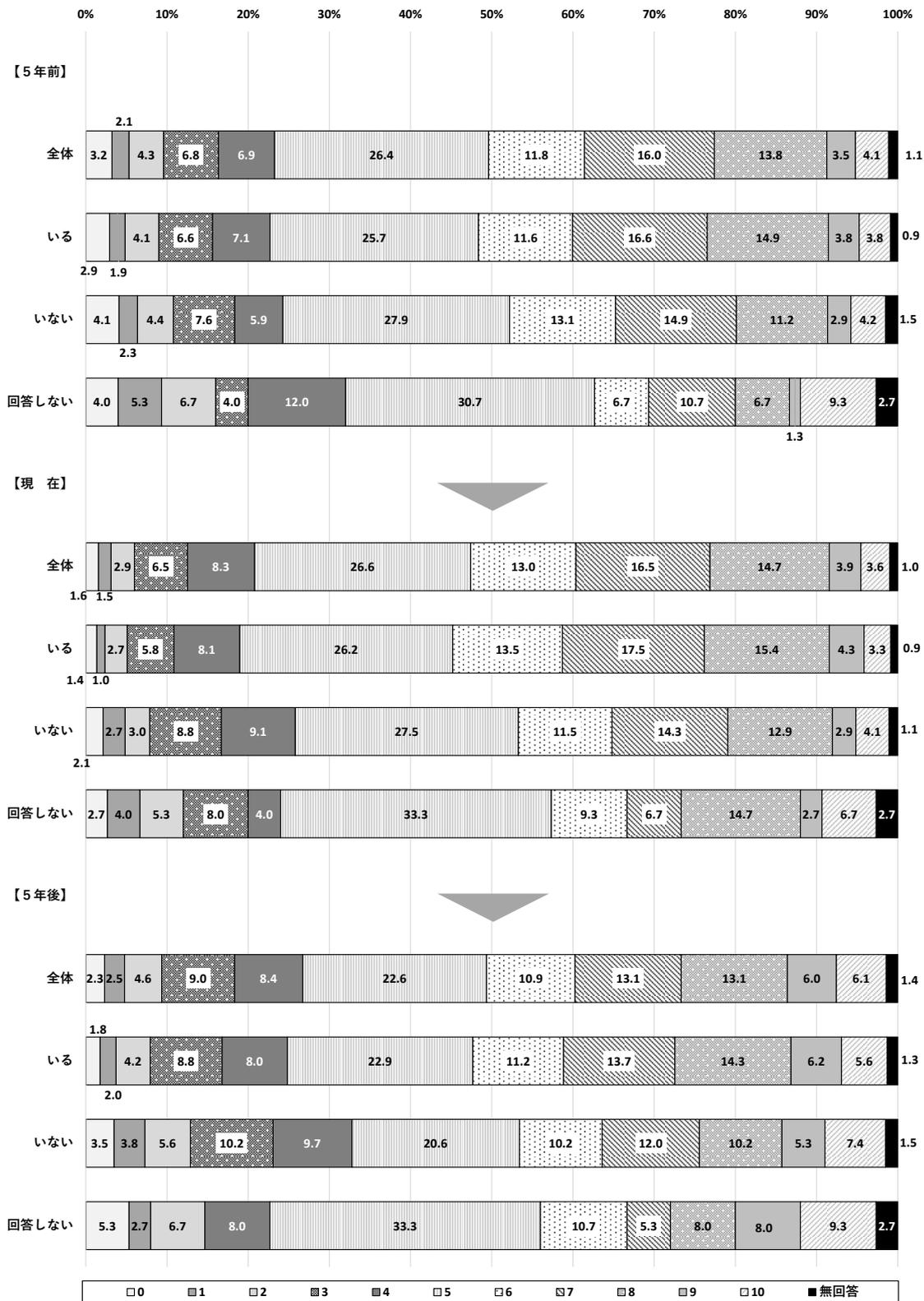


#### 【割合】

別居親族が「いる」「いない」ともに、「5年前」「現在」「5年後」のいずれも「5」が最も高い。

「6以上」を見ると、「いる」では「現在」は54.0%だが、「5年後」には51.0%となり若干下向き傾向にある。

図表 13-5-5-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（別居親族の有無別）

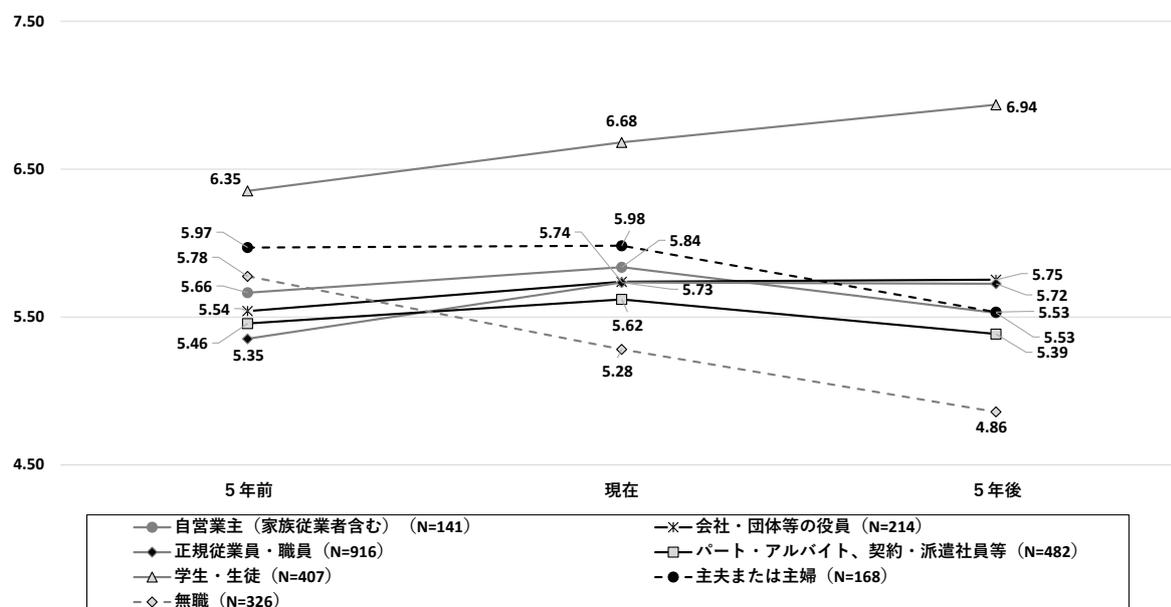


## (6) - 1 職業別

### 【平均】

「学生・生徒」は上向き傾向となっており、「5年後」には6.94となっている。一方、「無職」は、「5年前」から下降傾向にあり、「5年後」には4.86となっている。

図表 13-6-1-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】(職業別)

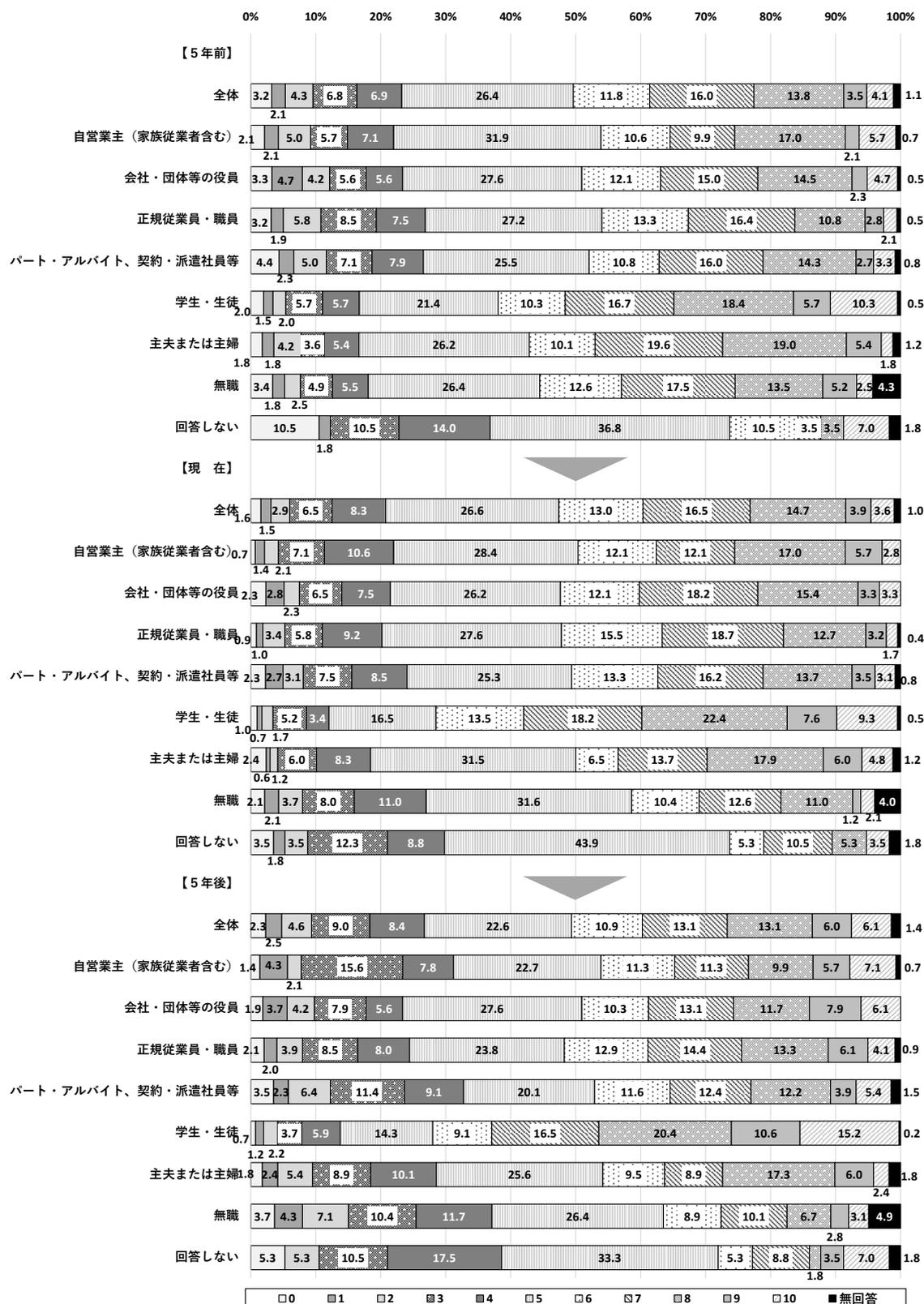


### 【割合】

「学生・生徒」では「5年後」において「8」が最も高くなっている。その他の職業では、「5年前」「現在」「5年後」のいずれも「5」が最も高い。

「6以上」を見ると、「5年後」は「正規従業員・職員」「学生・生徒」で5割を超えており、特に「学生・生徒」は72.0%と高い割合を占めている。一方、「5年後」の「無職」は「4以下」が37.2%と他と比べて低くなっている。

図表 13-6-1-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（職業別）

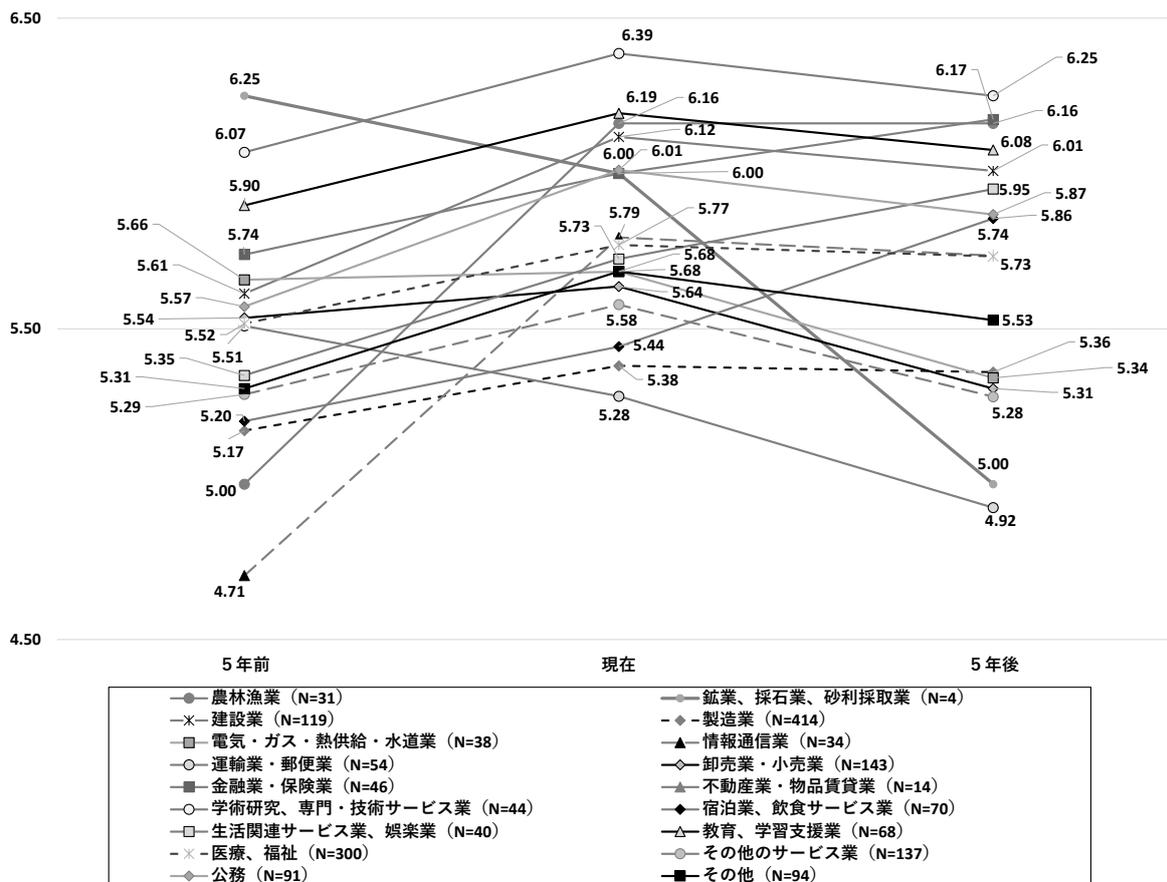


(6) - 2 職業分野別

【平均】

「農林漁業」「宿泊業、飲食サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「医療、福祉」では「5年前」から上向き傾向となっている。一方、「運輸業・郵便業」では「5年前」から下降傾向にあり、「5年後」には4.92になっており、他の職業分野よりも低くなっている。

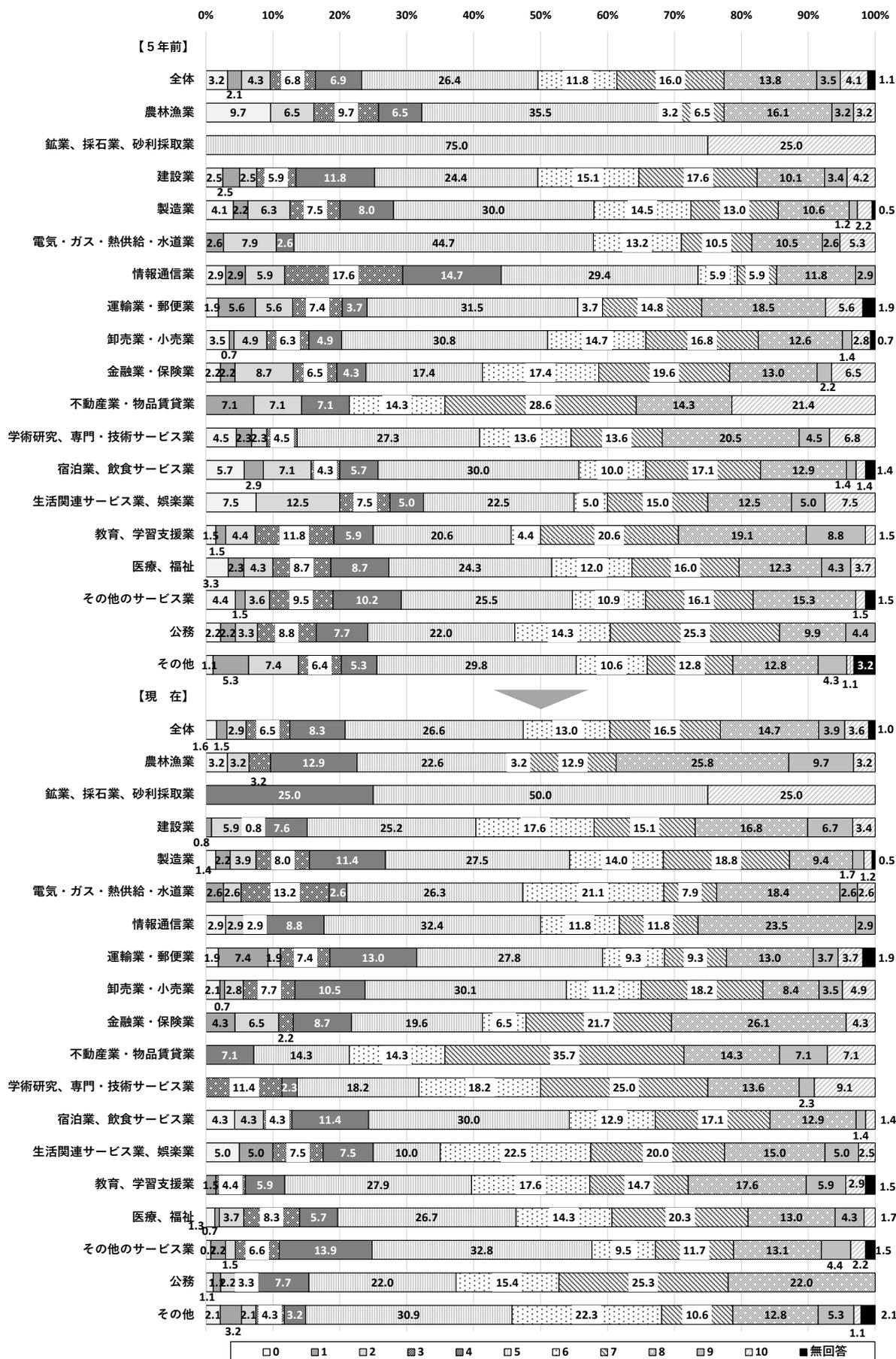
図表 13-6-2-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】（職業分野別）

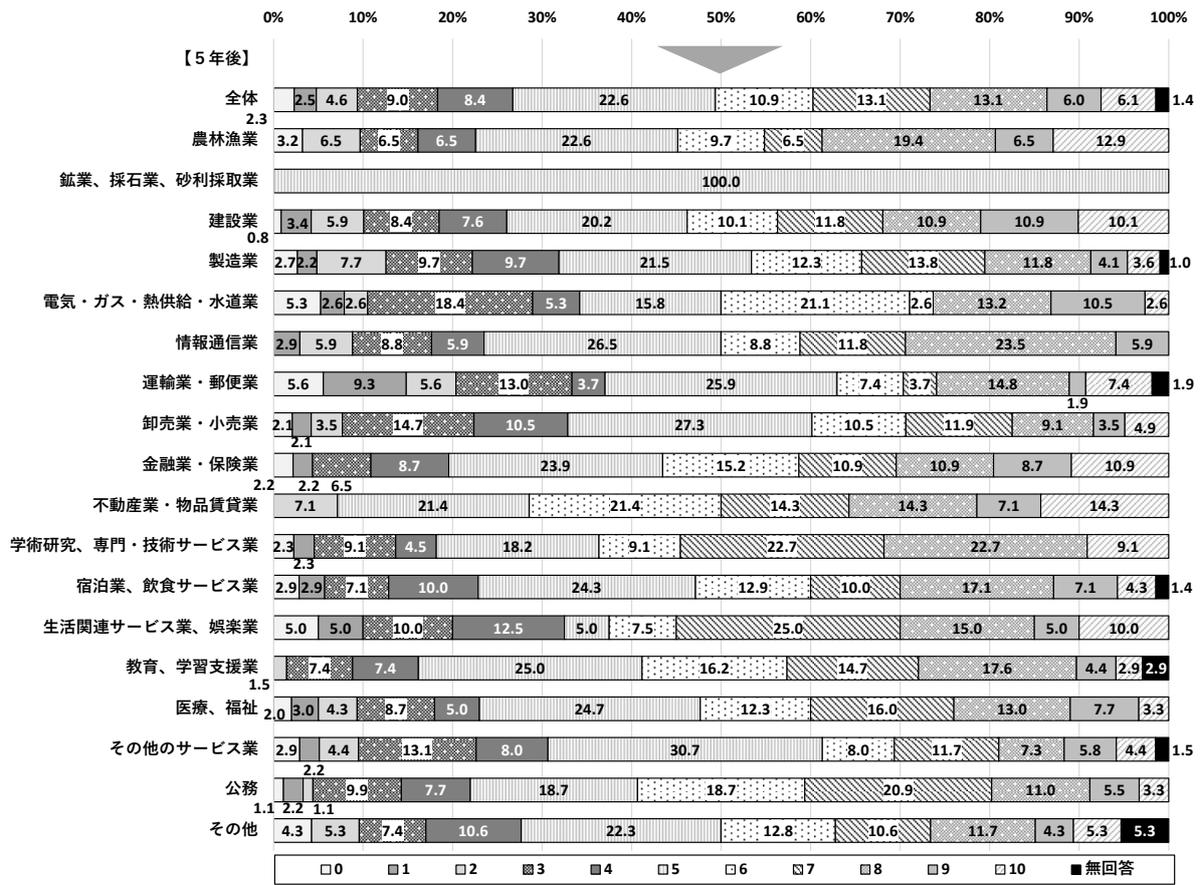


【割合】

「5年後」の「学術研究、専門・技術サービス業」では「7」と「8」がともに22.7%と最も高い。「学術研究、専門・技術サービス業」では「6以上」が63.6%と高い割合を占めている。一方、「5年後」の「製造業」「電気・ガス・熱供給・水道業」「運輸業・郵便業」「卸売業・小売業」「生活関連サービス業、娯楽業」「その他のサービス業」では「4以下」が3割を超えている。

図表 13-6-2-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（職業分野別）



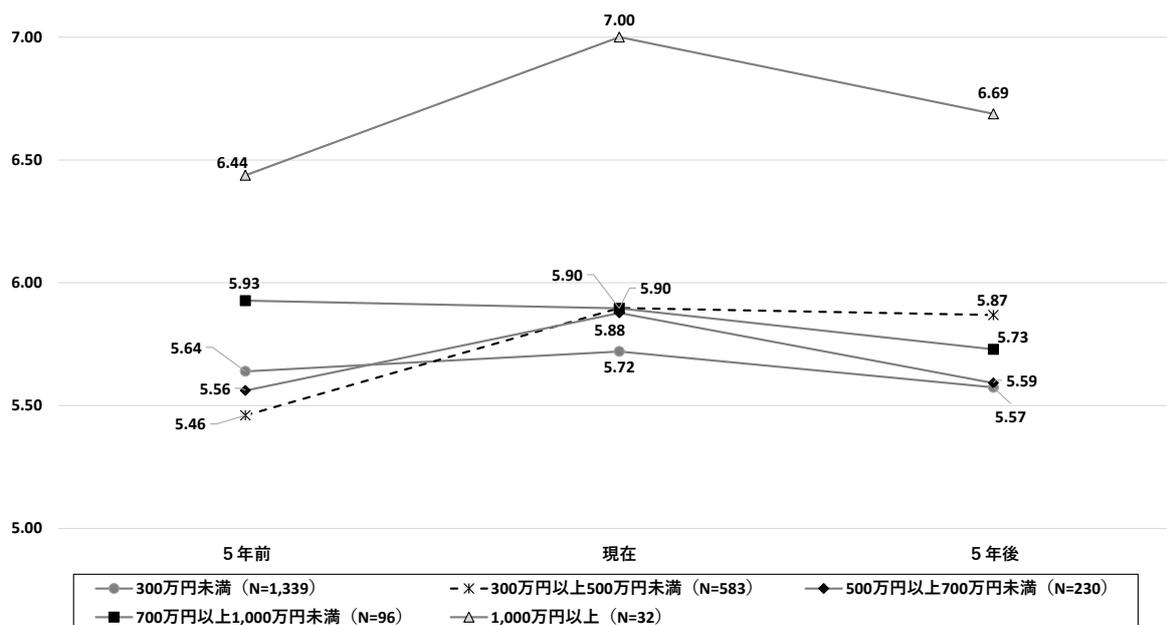


(6) - 3 年収別

【平均】

「300万円以上から500万円未満」を除くすべてで「現在」よりも「5年後」の方が下がっている。「700万円以上1,000万円未満」では、「5年前」から下降傾向にあり、「5年後」は5.73となっている。

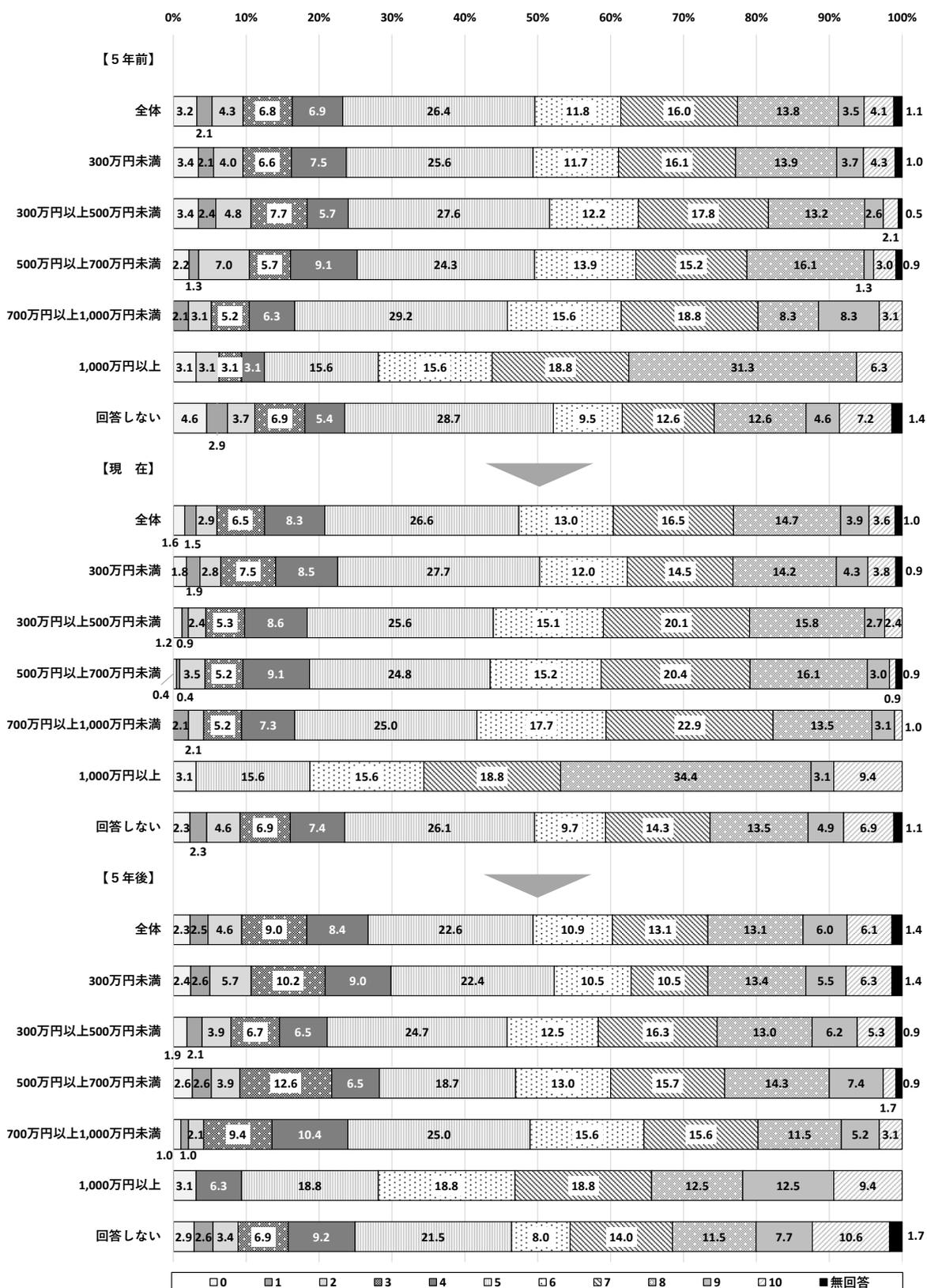
図表 13-6-3-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】(年収別)



【割合】

「6以上」を見ると、「現在」では「300万円未満」を除くすべてで5割を超えている。「5年後」では「1,000万円以上」で「6以上」が72.0%と、「現在」(81.3%)よりも9.3ポイント低くなっている。

図表 13-6-3-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】（年収別）

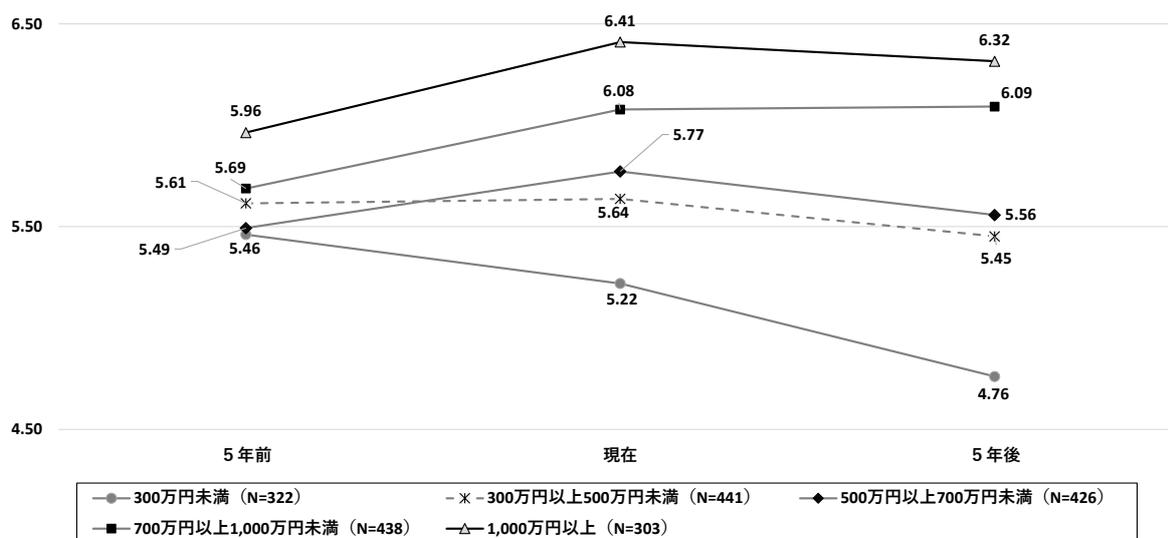


(6) - 4 世帯年収別

【平均】

「300万円未満」では「5年前」の5.46から下降傾向にあり、「5年後」には4.76となっている。

図表 13-6-4-1 最も理想的な生活に対する評価【平均】(世帯年収別)



【割合】

すべての世帯年収で、「5年前」「5年後」のいずれも「5」が最も高い。一方、「現在」の「1,000万円以上」では「8」が最も高い。

「6以上」を見ると、「現在」では500万円以上で5割を超えており、「1,000万円以上」では67.6%を占めている。また、「5年後」では700万円以上で5割を超え、「1,000万円以上」では62.3%を占めている。一方、「300万円未満」では「4以下」が41.6%を占め、「6以上」(33.2%)を8.4ポイント上回っている。

図表 13-6-4-2 最も理想的な生活に対する評価【割合】(世帯年収別)

